

成果物（候補）一覽

は必須、それ以外は例示。導入するサービスごとに必要な成果物を協議のうえ納品。
 ★印の成果物は本市承認を必要とし、承認後に次作業に進むものとする。
 搬入調整システムに関する書類に関しては、令和8年度に提出とする。

分類	成果品	支払時必要書類(*3)			提出期限
		R6年度	R7年度	R8年度 ~	
プロジェクト計画	プロジェクト計画書(全体計画書)★	○			要件定義工程開始前
	要件定義工程実施計画書★(*1)	○			
要件定義	要件定義書★	○			要件定義時
基本設計	システム概要資料(システム構成図、機能構成図、業務フロー等)	○			基本設計時
	基本設計書(機能一覧、処理内容、計量内容、処理詳細等)		○		
	画面設計(画面一覧、画面レイアウト、入出力設計、画面遷移等)		○		
	帳票設計(帳票一覧、帳票レイアウト、入出力設計等)		○		
詳細設計	システム連携用インタフェース設計書(他のシステムと連携が予想される場合)		○		詳細設計時
	各種処理設計(バッチ処理、更新処理、計量処理)(処理一覧、処理概要、処理フロー等)		○		
	データベース設計(DB一覧、DBレイアウト、DB関連図等)		○		
	コード設計(コード一覧、コード設計等)		○		
各種テスト	標準・カスタマイズ(アドオン/モディファイ)一覧 ※パッケージがある場合		○		各種テスト時
	操作マニュアル		○		
	全体テスト計画(受託者の定義するテスト分類と進め方が分かるもの)★		○		
	各拠点テスト結果報告書 ※スタンドアローン動作時		○		
	ネットワーク連携テスト結果報告書 ※ネットワーク結合時		○		
環境構築	山上最終処分場通信テスト※モバイル通信を採用する場合		○		環境構築、システム導入時
	システムテスト計画書兼仕様書★(ユーザーテストがある場合は、ユーザーテストも含む)		○		
	システムテスト結果報告書★(各拠点テスト・ネットワークの連携等をまとめたもの)		○		
運用設計	ソフトウェア資料(構成図、一覧等。以下同様。)		○		運用設計時
	ハードウェア資料(自動計量機器・承諾図等含む)	○			
	ネットワーク資料		○		
	設定ワークシート		○		
運用設計(SLO、セキュリティ関連)	システム導入手順書(導入手順書、マスター一覧等)(必要あれば)		○		本番稼働前
	システム運用設計成果物(運用設計書、運用手順書、運用フロー等)		○		
	業務運用設計成果物(運用設計書、運用手順書、運用フロー等)		○		
	利用者向け利用手引書(利用マニュアル)		○		
	運用保守計画書★		○		
	各種運用保守体制図★		○		
教育・研修	各種運用管理様式(仕様書本編表18に示す内容を含む)		○		詳細設計時または運用設計時
	その他保守運用資料		○		
	以下は例示である				
	信頼性設計書		○		
移行・本番切替など	性能設計書		○		要件定義時
	各種管理方針(*2)		○		
稼働承認	操作マニュアル(仕様書本編表20に示す内容を含む)		○		移行設計時
	研修(説明)時の資料		○		
	移行要件定義書★		○		
	移行設計書		○		
	移行計画書★(移行リハ、本番切替についても同様の成果物が必要。)		○		
運用保守工程	移行手順書(同上)		○		移行・切替作業時
	移行結果報告書★(同上)		○		
その他	その他移行関連資料		○		本番稼働時
	現地展開関係資料(展開計画、展開結果報告、展開作業手順等)		○		
	稼働判定資料★		○		
稼働承認	運用保守月次報告書			○	月次報告書時
	年次点検報告書			○	年度末報告書時
稼働承認	SLO報告資料			○	6か月に1度以上
	進捗管理(スケジュール等)	○	○		適宜
議事録、課題管理資料	○	○	○		
搬入調整システムに関する、要件定義・基本設計・詳細設計・各種テスト・操作マニュアル				○(*4)	
次期システム提案書				○(*5)	
その他本委託の履行に当たり必要なもの	○	○	○		

(*1)要件定義工程の進め方について委託者と合意形成を図るための計画書。プロジェクト計画書に含めてもよい。
 (*2)品質管理、不正アクセス対策、不正ソフト対策、障害対策、ログ管理、障害時初動対応、ソフトウェア更新管理、バックアップ管理、アカウント管理などに対する管理方針。
 (*3)年度末支払い時に、必要となる成果物。ただし、年度に関わらず工程を短縮して資料作成をはやめること。
 (*4)R8年度のみ提出。
 (*5)R15年3月31日までに提出。

システム運用業務の作業項目 及び役割分担一覧

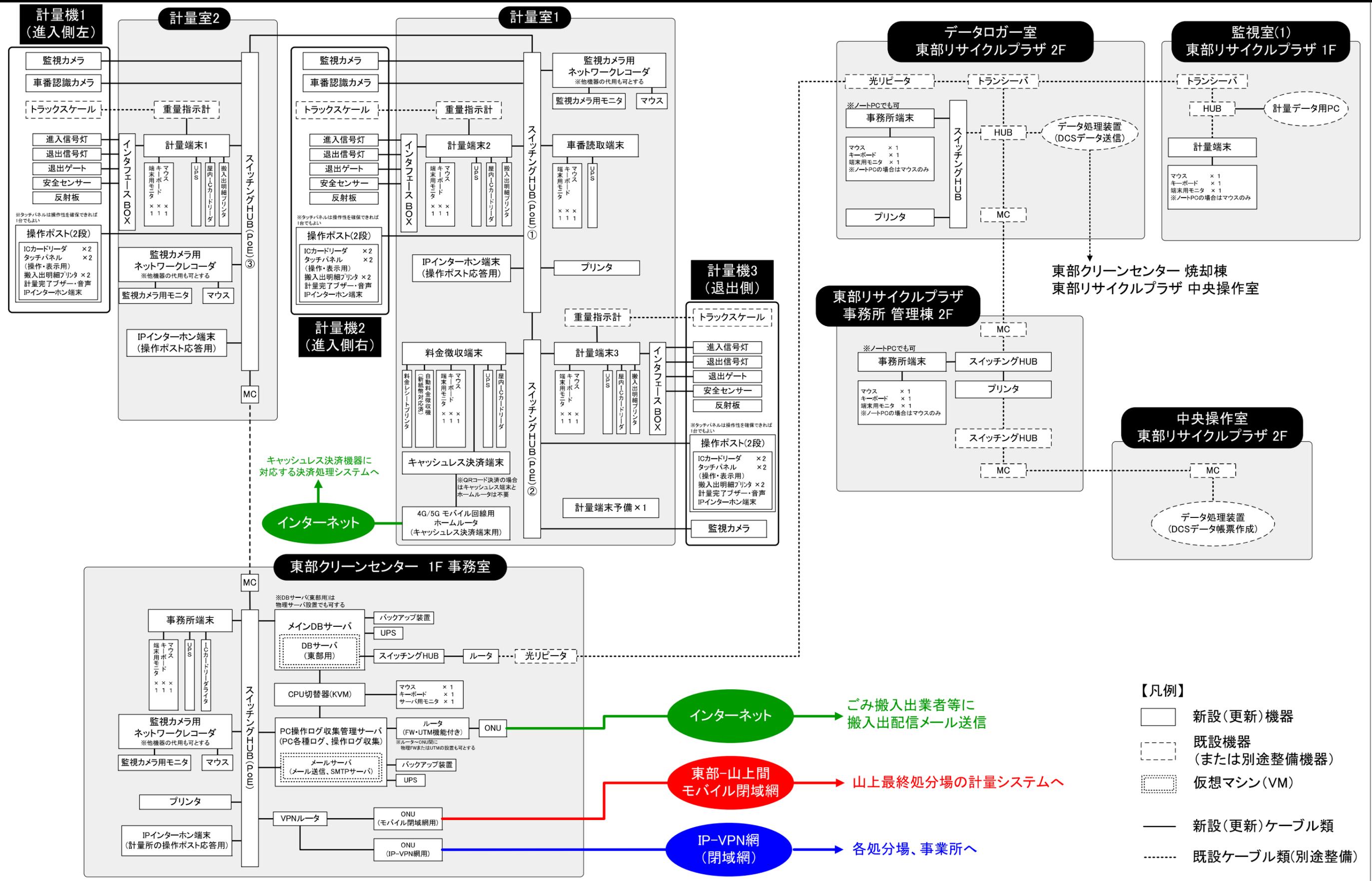
◎：主体者

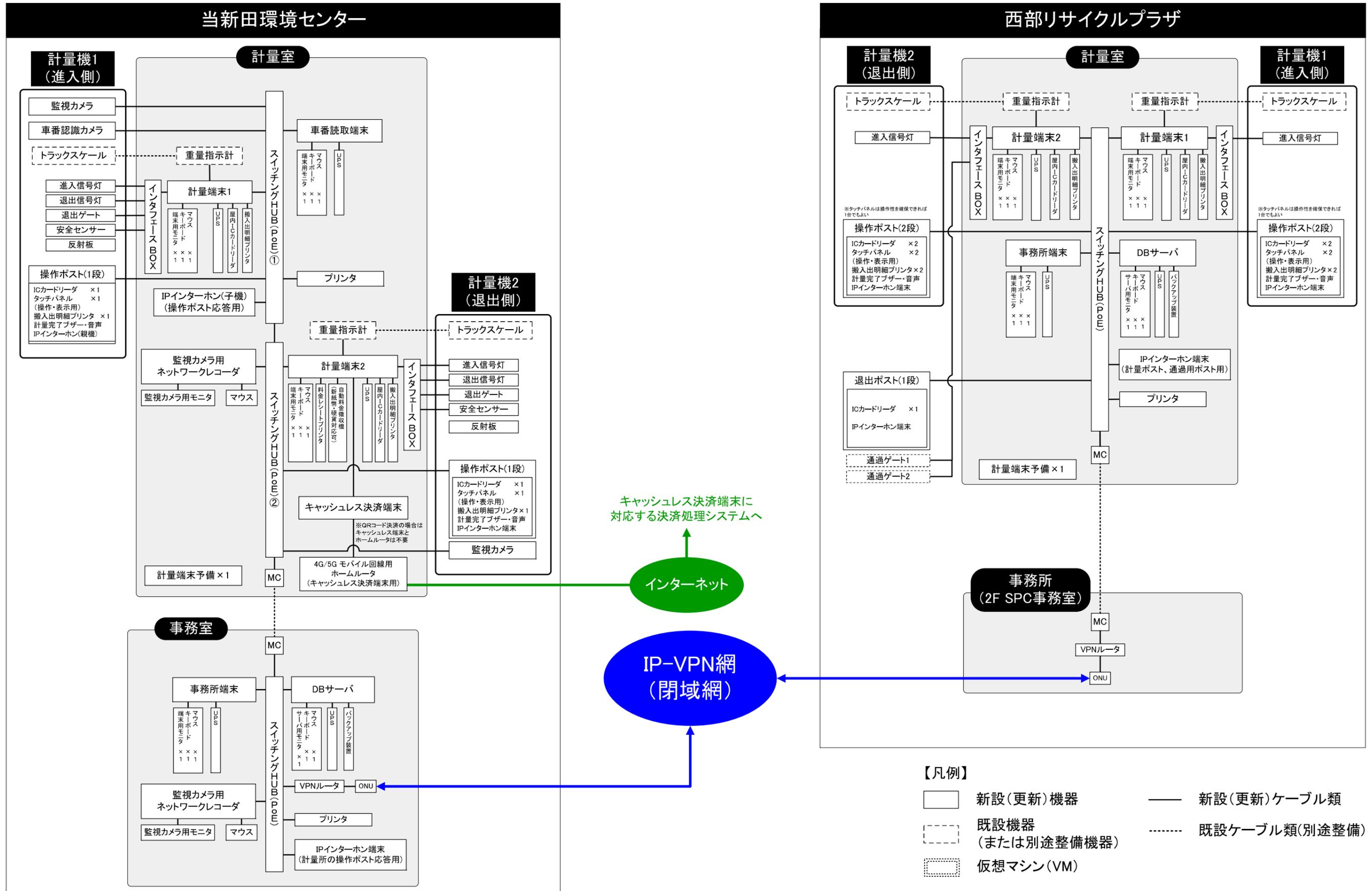
○：当事者

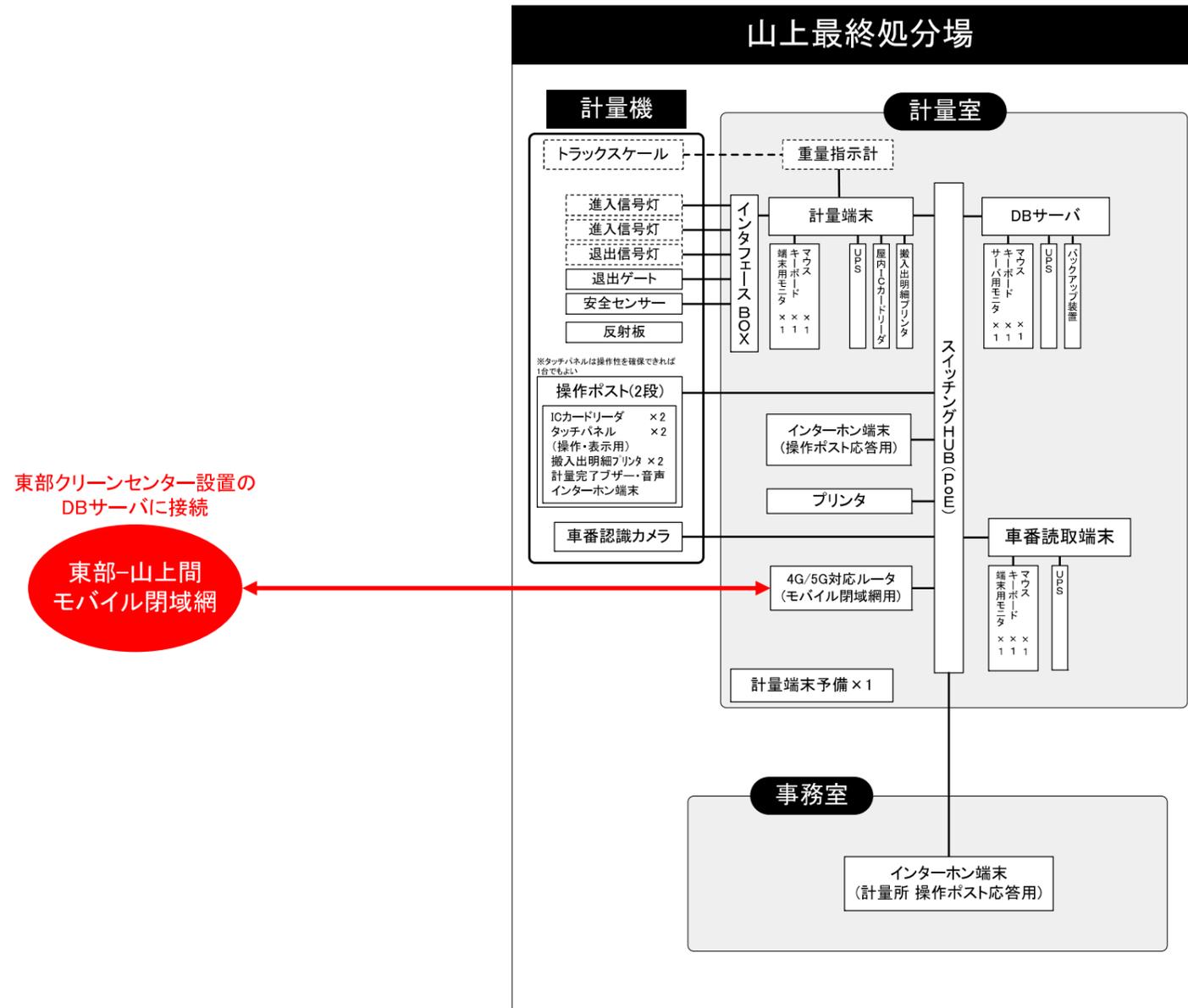
作業内容		受託者	各処理施設等	環境施設課
(1) 運用・保守スケジュール作成	運用スケジュール提示 (各施設)		◎	○
	運用スケジュール作成 (各施設)		◎	
	保守スケジュール提示 (計量システム)	◎		
	保守スケジュール管理 (計量システム)	◎		○
(2) 業務報告書作成	日常業務に係る日報・月報等		◎	
	システム保守に係る月報・年報等	◎		
(3) 稼働監視	機器及びネットワークの死活、オンラインサービス稼働状況、バッチ処理の実施状況の常時監視	◎	○	
	ウイルス感染等	◎		
	機器の電源ランプ等の目視確認		◎	
(4) ログ管理	各種ログの収集・保管	◎		
	本市及び開発事業者への各種ログデータ提供	◎		
	各種ログデータの分析及び報告	◎		
(5) 障害管理	障害の予防 (定期点検, 稼働診断)	◎		
	障害対応手順の策定	◎		
	障害検知, 障害告知, 関係者への障害発生報告	◎		
	暫定的な復旧作業の実施	◎		
	関係者への対応要	◎	○	○
	障害対応・復旧作業の実施	◎	○	○
	原因分析と再発防止	◎	○	○
	最終報告	◎		
(6) ヘルプデスク	問合せ・要望対応	◎		
	関係者への対応要	◎	○	○
	F A Q更新	◎		
(7) 構成管理	機器構成の変更及び報告	◎		○
	ソフトウェアの変更及び報告	◎		○
	システム関連資源の状況報告	◎		○
	消耗品の管理 (在庫確認, 補給要請・手配)		◎	
(8) オペレーション	システムの起動・停止		◎	
	バッチ処理の運用 (データ確定作業)		◎	
	出力帳票事後処理 (日報等)		◎	◎
	データバックアップ	◎		
	障害時のシステム起動・停止	○	◎	○
(9) ウイルス対策	パターンファイル更新 (サーバ)	◎		
	ウイルス駆除 (サーバ)	◎		
(10) セキュリティパッチ対応	セキュリティパッチ適用	◎		
(11) ユーザ管理	ICカードの作成等	○	○	◎
(12) システム設定情報管理	各種設定情報の管理・更新	◎		○
(13) パラメータ変更		◎		
(14) 各種テーブル・マスタ類の変更		◎		
(15) 業務支援		◎		
(16) 研修・マニュアル	利用者へのシステム操作研修	◎		
	運用マニュアルの更新	○	◎	
	操作マニュアルの更新	◎		
(17) その他	出力帳票の事後処理機の利用状況管理・問合せ対応	○	◎	

システム構成図（案）

東部クリーンセンター







- 【凡例】
- 新設(更新)機器
 - 既設機器 (または別途整備機器)
 - 仮想マシン(VM)
 - 新設(更新)ケーブル類
 - 既設ケーブル類(別途整備)

機能要件一覧（案）

大分類	中分類	小分類	新機能概要(案)	利用箇所の想定			備考
				計量所	事業所	本庁	
計量サブシステム	他機器連携	操作ポスト連携	ICカード情報を操作ポストで読み取り、登録コードを取得できること。 計量完了時にブザーや音声で通知できること。 IPインターフォンで計量室や事務所と通話ができること。 タッチパネル操作で必要な情報を入力できること。	○			本システム(本サービス調達)で操作ポストを新設する。(既設の鎌長製衡株式会社製は撤去する)
		計量重量受信	トラックスケールでの計量情報を重量指示計等を介して受信できること。	○			トラックスケール及び重量指示計は鎌長製衡株式会社製を継続利用する。
		搬入出明細発行	ごみの搬入業者へ控えとして渡す搬入出明細をレシート形式で発行できること。操作ポストでの発行を想定するが、計量所でも発行できること。 以下の内容を記載すること。 搬入日時、総重量、自重、搬入量、処理料金、受付No.(到着No.)、ICカード番号、車両No.、搬入回数、搬入施設名、ごみ種、収集エリア、業者名など	○			
		自動料金徴収機	ICカード情報を読み取ることで料金情報を取得でき、それを基にした料金徴収ができること。	○			対象は東部クリーンセンター及び当新田環境センターとする。 釣銭の受け渡しは、業者と職員間で実施する。ただし、東部クリーンセンターは、自動料金徴収機の向きを変えて業者にて徴収を検討している。
		信号機連携	トラックスケール(重量指示計)と連携して、車両の運転手へトラックスケールへの進入を指示する信号機を制御できること。	○			山上最終処分場の信号は、現地品を再利用する。
		カーゲート連携	信号灯と連携して、トラックスケールの前に設置されたカーゲートを制御できること。 故故障を考慮し、常時開放の運用もできること。	○			西部リサイクルプラザは、既設の通過バーの制御をも行うこと。 なお、通過車両は本市直営車両のみである。
		中央監視装置連携	ごみ搬入量をCSVファイル形式で中央監視装置に送信できること。	○			東部クリーンセンターのみ
	車番認識カメラ	画像保存	計量中車両の自動車登録番号標・車両番号標を撮影し、撮影した画像を1か月以上保存できること。	○			車番認識の対象は、東部クリーンセンター、当新田環境センター、山上最終処分場とする。
		車番解析	車番認識カメラで撮影した画像をリアルタイムに解析し、車両の車番(一連指定番号)を取得できること 業者種別(直営、委託、許可などの種別)や業者を指定して、車番解析の要否を設定できること。(操作ポストへのICカードタッチにて、車番認識要否を判断できること)	○			
		車番手動登録	車番解析に失敗した場合(車番を自動で取得できなかった場合)に、操作ポストのタッチパネル及び計量端末で車番を手動登録できること。	○			
		車番不一致検知	解析し取得した車番と、ICカードの登録コードに紐づいている車両の車番が不一致の場合は、操作ポストのタッチパネル及び計量端末にアラート表示をとともに、車番の入力を促すこと。	○			
	監視カメラ	動画保存	計量状況を車両上部より撮影し、監視カメラ映像を1週間以上保存できること。	○			
		動画閲覧	監視カメラを設置した計量所と事務所にて、監視カメラ映像が閲覧できること。	○			

大分類	中分類	小分類	新機能概要(案)	利用箇所の想定			備考
				計量所	事業所	本庁	
	計量管理	計量情報登録(可燃・不燃・粗大ごみ)	ICカードの登録コードの受信をトリガーとして、登録コードに紐づいた搬入業者情報、車両情報、ごみ種を搬入情報としてマスターデータから抽出できること。 必要により、ごみ種や車両情報を操作ポストのタッチパネルや計量端末により入力できること。 搬入情報と計量重量を紐づけ、計量情報として画面表示するとともに、システムに登録できること。 車番認識カメラが設置されている計量機に関しては、解析した車番を計量情報に自動的に紐づけられること。 以下の計量種別に対応できること。 搬入1回計量／搬入2回計量(登録車) 計量重量の最小値は10kgとすること。(10kg未満は繰上げて10kgとすること。)	○			
		計量情報登録(その他ごみ)	ICカードの登録コードの受信をトリガーとして、登録コードに紐づいた搬入業者情報、車両情報を搬入情報としてマスターデータから抽出できること。 それらを画面に表示するとともに、計量所別情報管理にて登録済みの情報を表示し、画面操作によって計量所別情報を選択、確定することで、計量情報をシステムに登録できること。 必要により、ごみ種や車両情報を操作ポストのタッチパネルや計量端末により入力できること。 車番認識カメラが設置されている計量所に関しては、解析した車番を計量情報に自動的に紐づけられること。 以下の計量種別に対応できること。また、コンテナ数を入力することで、コンテナ数×10kgを計量重量から差し引いて登録できること。 搬入1回計量／搬入2回計量(登録車)／搬入2回計量(未登録車)／搬入マイナス2回計量／搬出1回計量／搬出2回計量 計量重量の最小値は10kgとすること。(10kg未満は繰上げて10kgとすること。)	○			
		計量情報登録(搬出)	ICカードの登録コードの受信をトリガーとして、登録コードに紐づいた搬入業者情報、車両情報、ごみ種を搬出情報としてマスターデータから抽出できること。 搬出情報と計量重量を紐づけ、計量情報として画面表示するとともに、システムに登録できること。 以下の計量種別に対応できること。 搬入1回計量／搬入2回計量 計量重量の最小値は10kgとすること。(10kg未満は繰上げて10kgとすること。)	○			
		計量情報登録(手動)	搬入業者情報、車両情報、ごみ種、搬入量等を手入力することで、計量情報登録できること。ただし、代車の場合は、車両Noを車両認識カメラで自動取得すること。	○			一般事業所や代車の際に計量情報を登録する機能。
		不適切情報登録	不適切な搬入があった場合に、その内容をメモと写真で記録できること。 計量情報と紐づけて登録できること。	○			
		計量履歴表示	過去の計量情報を履歴として表示できること。 到着順の表示のほか、計量日、業者、車両、ごみ種別などの指定によって履歴を検索し、表示できること。	○			
		不適切履歴表示	計量情報登録機能及び計量情報手動登録機能で登録した不適切な搬入を搬入業者単位、車両単位、年度単位、月単位で一覧表示できること。 一覧表示画面から詳細表示画面へ遷移でき、不適切な搬入の詳細を確認・修正できること。	○			

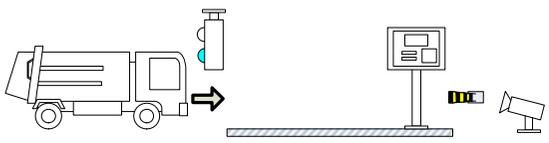
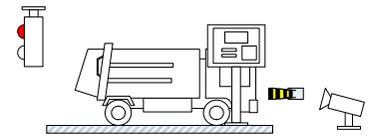
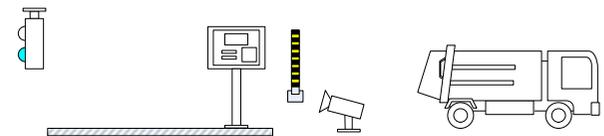
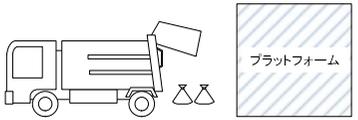
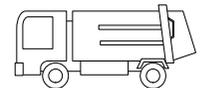
大分類	中分類	小分類	新機能概要(案)	利用箇所の想定			備考
				計量所	事業所	本庁	
	データメンテナンス	計量情報修正(当日分)	当日分の計量情報を修正できること。	○			
		計量情報修正(全情報)	計量情報を修正できること。	○		○	
		計量情報一括登録	CSVファイル又は専用フォーマットを使って計量情報を一括登録できること。			○	
		計量情報一括修正	システムで有する計量情報に関するCSVファイル又は専用フォーマットをエクスポートし、それを修正したものをシステムへインポートすることで、システムで有する計量情報を一括修正できること。			○	
資源化物管理サブシステム	資源化物回収	資源化物回収情報登録	資源化物回収情報の登録、修正、削除ができること。	○		○	資源化物は、市の計量所を経由せず、直接処理工場に搬入されるものもある。そのため、資源化物の搬入量について再生組合等からデータをもらい、本庁でシステムにデータ登録している。統計処理のため、システムに登録して一元管理している。
		資源化物回収情報一括登録	CSVファイル又は専用フォーマットを使って資源化物回収情報を一括登録できること。	○		○	
		資源化物回収情報一括修正	システムで有する資源化物回収情報に関するCSVファイル又は専用フォーマットをエクスポートし、それを修正したものをシステムへインポートすることで、システムで有する資源化物回収情報を一括修正できること。	○		○	
		資源化物回収情報照会	登録済みの資源化物回収情報を照会(画面で確認)できること。	○	△	○	
データ管理サブシステム	帳票発行	当日ごみ計量表発行	当日分の到着順ごみ計量表を発行できること。	○			
		日報発行	日報を発行するための集計処理及び帳票発行ができること。個別発行及び一括発行ができること。	○	○	○	帳票詳細は帳票一覧に示す。
		週報発行	週報を発行するための集計処理及び帳票発行ができること。個別発行及び一括発行ができること。	○	○	○	帳票詳細は帳票一覧に示す。
		月報発行	月報を発行するための集計処理及び帳票発行ができること。個別発行及び一括発行ができること。	○	○	○	帳票詳細は帳票一覧に示す。
		年報	年報を発行するための集計処理及び帳票発行ができること。個別発行及び一括発行ができること。	○	○	○	帳票詳細は帳票一覧に示す。
		その他帳票発行	その他帳票を発行できること。(業者一覧、車両一覧、登録車両リストなど)	○	○	○	帳票詳細は帳票一覧に示す。
	伝票発行	後納伝票発行	後納伝票を発行できること。			○	後納伝票には調停番号が必要。事業系・産廃系の2種類の番号があり、毎年度変更になる。システムにあらかじめ調停番号を登録できる必要がある。
	データ同期	確定計量データ送信	各施設のDBサーバと東部クリーンセンターのメインDBサーバでデータ同期できること。				
		マスターデータ受信	メインDBサーバにあるマスターデータを各施設のDBサーバが受信でき、データ同期を図れること。本庁からメインDBサーバの軽微なデータ修正ができること。				

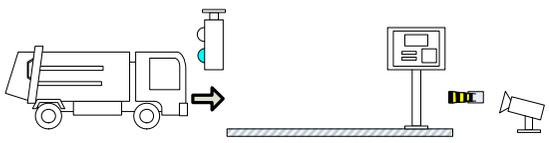
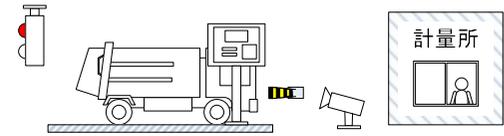
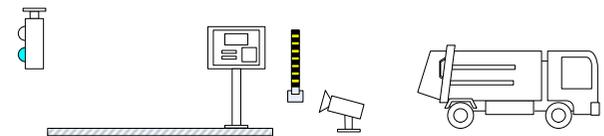
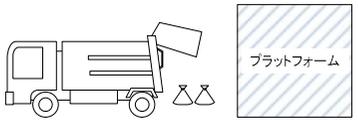
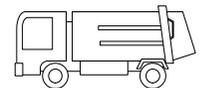
大分類	中分類	小分類	新機能概要(案)	利用箇所の想定			備考
				計量所	事業所	本庁	
手数料管理サブシステム	台帳照会	収納台帳照会	年度及び搬入業者を指定して、手数料収納台帳を表示できること。 調停年月日(納付書発行)、調定額、延滞金、収納日、収納額、督促年月日、備考を月別で表示すること。			○	
	帳票発行	納付書発行	年月度、納期限、発行日を指定して納付書を発行できること。 指定した納期限、発行日を記載した納付書とすること。 業者を指定しての発行のほか、業者を指定せずの発行もできること。			○	
	規定値設定	規定値設定	手数料管理における以下の規定値を設定できること。 調停番号、課コード、担当課			○	調停番号は後納伝票に印字が必要。事業系・産廃系の2種類の番号があり、毎年度変更となる。
マスタメンテナンス	マスタメンテナンス	搬入出業者情報管理	本システムで扱う搬入業者の登録、修正、削除ができること。 搬入業者のレコードを削除した場合は、削除履歴(削除日及び削除した搬入業者)を保存できること。 業者コード/業者名/後納区分/郵便番号/住所/代表名/代表番号/開業月日/許可開始日/許可事業所数/許可ごみ種/収集区域/車両数/従業員数/従業員番号/登録年月日/有効期限/配信メールの有無 随時搬入出メール/配信メールの有無 搬入出月間集計メール/メールアドレス1/メールアドレス2/メールアドレス3/備考			○	
		車両情報管理	本システムで扱う車両の登録、修正、削除ができること。 車両のレコードを削除した場合は、削除履歴(削除日及び削除した車両)を保存できること。 登録コード/代車識別/班番号/許可番号/車種/車体形状/車名/車両重量/最大積載量/定員/自重/バスレーン許可有無/登録年月日/有効年月日			○	
		計量所別情報管理	各計量所でICカードを読み取った後の搬入情報に確定に必要な情報を登録できること。計量所と搬入業者の組合せごとに情報を登録できること。 搬入ごみ種/搬出ごみ種/排出系/支払/地区/車種/手数料表示	○		○	
		ICカード管理	搬入業者情報・車両情報を紐づけてICカードを発行できること。	○		○	ごみ種ごとのICカードではなく、1つのICカードとし、タッチパネルでごみ種を選択するものとする
		手数料単価管理	搬入業者、ごみ種の各条件の組合せごとに、手数料単価の登録、変更、削除ができること。消費税率の変更が可能であること。 手数料単価を変更する場合は、変更日を指定可能であること。			○	

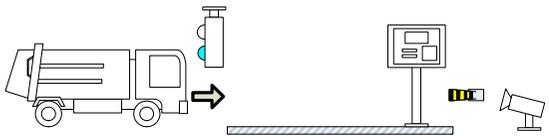
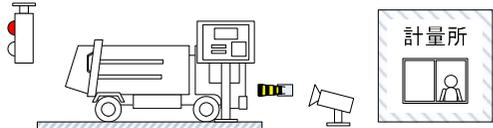
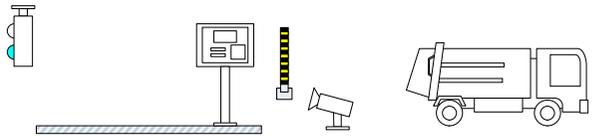
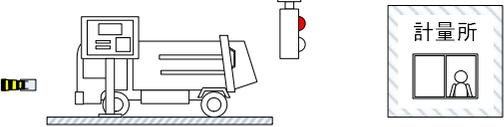
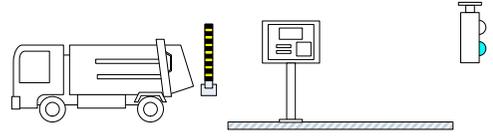
大分類	中分類	小分類	新機能概要(案)	利用箇所の想定			備考
				計量所	事業所	本庁	
可燃物搬入調整サブシステム	基礎情報管理	センター年間計画設定	可燃物搬入調整を行うための前提条件として、以下の情報をシステムに登録できること。登録後に計画の変更が生じた際は、登録内容を修正できること。各センターの年間処理量(契約量)、各センターの各焼却炉の点検・停止計画、土曜開場当番予定	○		○	センター:東部、当新田 広域 対象ごみ種:可燃 処理施設等が増えても対応できることが望ましい。
		センター基礎情報管理	可燃物搬入調整を行うための基礎情報として、以下の情報をシステムに登録できること。登録内容の修正ができること。各センターの名称や住所、各センターの各ピット容量、各センターの各ピットの上限值及び下限値、各センターの処理能力、炉の数	○		○	
		基本搬入先設定	各搬入業者について、収集地区ごとに、可燃物の基本搬入先を時期単位、月単位、曜日単位で設定できること。手作業での設定のほか、前年度以前の年度を指定して、その年度における最多搬入先を基本搬入先として設定できること。設定内容の変更ができること。	○		○	搬入先:東部、当新田、広域、(山上中継施設:現在稼働中)
		臨時搬入先候補設定	各搬入業者について、収集地区ごとに、可燃物の臨時搬入先候補を優先順位1、2の2つまで設定できること。時期単位、月単位、曜日単位で設定できること。手作業での設定のほか、前年度以前の年度を指定して、その年度における第二位最多搬入先、第三位最多搬入先を臨時搬入先候補として設定できること。設定内容の変更ができること。各センターの炉の停止(点検期間)に、臨時搬入先を設定できること。	○		○	
年間搬入計画作成		臨時搬入計画設定	搬入先を基本搬入先以外へ変更する計画がある場合(焼却場の点検や停止などに)、各搬入業者の収集地区ごとの搬入先を時期単位、月単位、曜日単位で臨時搬入先に設定できること。センター年間計画設定機能での設定内容と照らし合わせての入力を可能とするなどで、入力時の誤りや画面遷移を極力排除できるものとする。臨時搬入先設定時は、臨時搬入先候補設定機能での設定内容を初期設定とするなどで、入力の手間を極力排除すること。設定内容の変更ができること。	○		○	
		ピット残量・処理量シミュレーション(年間計画)	年度当初の各ピットの残量を入力し、参考年度を指定することで、参考年度のとおりにごみ搬入が行われた場合の各ピット残量、各センターの必要処理量をシミュレーションできること。参考年度に対してのごみ搬入調整率を設定でき、社会的なごみ排出量の減少傾向などを考慮できること。	○		○	
		ピット残量・処理量可視化(年間計画)	各ピット残量、各センターの必要処理量を表形式での表示のほか、横軸を日付とした折れ線グラフ等で可視化し、直感的にわかりやすいものとして表示すること。ピット上限や処理能力上限を超過した場合は、それを視覚的に目立たせるものとする。	○	△	○	
		搬入調整(計画)	ピット上限や処理能力上限を超過した期間と、搬入調整を行う搬入業者を指定して、その搬入業者の当該期間の搬入先を臨時搬入先とした場合の各ピット残量、必要処理量をシミュレーションできること。臨時搬入先は、臨時搬入先候補設定機能での設定内容を初期設定とするなどで、入力の手間を極力排除できるものとする。シミュレーションで超過しなかった場合は、それを調整後搬入先として設定できること。	○	△	○	
		年間搬入計画表発行	基本搬入先、臨時搬入計画、調整後搬入先の各情報を基に、各搬入業者の搬入先を日単位、週単位で整理した年間搬入計画表を発行できること。	○	△	○	

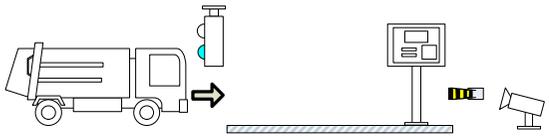
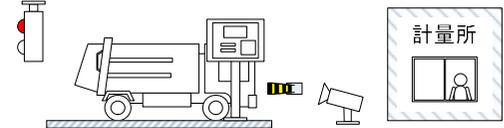
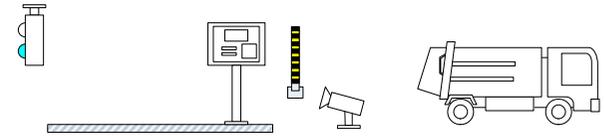
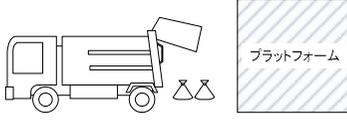
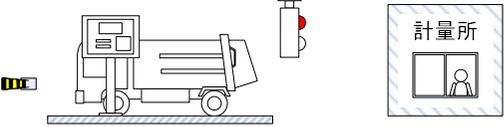
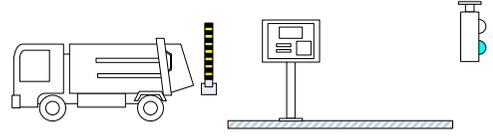
大分類	中分類	小分類	新機能概要(案)	利用箇所の想定			備考
				計量所	事業所	本庁	
	随時搬入調整	焼却実績登録	各センターの焼却実績を日単位で登録できること。	○		○	焼却実績は手入力を想定。
		ピット残量実績登録	各センターの各ピット残量の実績値を日単位で登録できること。	○		○	ピット残量は手入力を想定。
		ピット残量シミュレーション(随時)	搬入実績、焼却実績、ピット残量実績を基に、将来のピット残量をシミュレーションできること。	○		○	
		ピット残量可視化(随時)	シミュレーションしたピット残量を表形式での表示のほか、横軸を日付とした折れ線グラフ等で可視化し、直感的にわかりやすいものとして表示すること。 ピット上限を超過する場合は、それを視覚的に目立たせるものとする。	○		○	
		搬入調整(随時)	ピット上限の超過が想定される期間と、搬入調整を行う搬入業者を指定して、その搬入業者の当該期間の搬入先を随時搬入先とした場合の各ピット残量をシミュレーションできること。 随時搬入先は、随時搬入先候補設定機能での設定内容を初期設定とするなどで、入力の手間を極力排除できるものとする。 シミュレーションで超過しなかった場合は、それを調整後搬入先として設定できること。	○		○	
インターネット配信	メール配信	搬入出明細メール配信	メールアドレス登録を行っている事業者に対して、当日搬入出明細をメール本文に記載したメールを事業者へ送付できること。搬入出ごとのメールとし、搬入出完了後、10分以内にメール配信できること。事業者ごとにメール配信要否を設定できること。以下の内容を含むこと。 搬入出日時、自重、搬入量、処理料金、ICカード番号、搬入回数、搬入施設名、ごみ種、収集エリア、業者名		○		
		メールCSVファイル送信	メールアドレス登録を行っている事業者に対して、1カ月の搬入実績を、ごみ種ごとにCSVファイルとして搬入実績等メールで事業者へ送付できること。 以下の内容を含むこと。 搬入出日時、自重、搬入量、処理料金、ICカード番号、車両番号、搬入回数、搬入施設名、ごみ種、収集エリア、業者名			○	月末のシステム負荷が少ない時間帯(深夜又は早朝時間帯)にメール配信を行うことを想定。
		添付ファイル暗号化	メールCSVファイル送信時に添付ファイルをAES256にて暗号化すること。			○	
		復号化パスワード送付	メールCSVファイル送信後、添付ファイルを復号するパスワードメールを送付できること。			○	
		メール送信の多重化	SMTPサーバの多重構成の場合は、冗長化送付ができること。			○	
		複数メールアドレスへの送付	メール配信登録業者が2件以上のメールアドレスを登録している場合、登録されているメールアドレス全てにメール送付をできること			○	
		メール配信ログ	配信メールログ保存	搬入明細メールと1ヶ月の搬入実績メールの配信ログをCSVファイルで所定のフォルダに一定期間保存できること。			○
	配信メールログ削除	配信メールログファイルが一定期間が経過したら、自動的に配信メールログファイルを削除すること。			○		

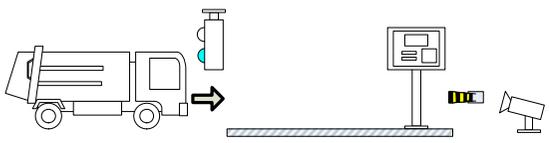
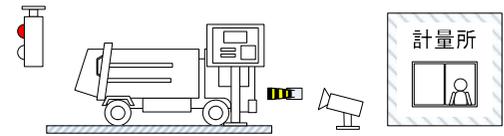
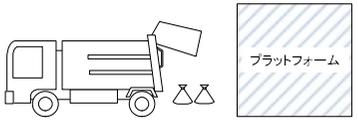
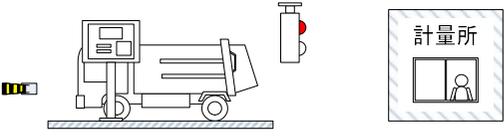
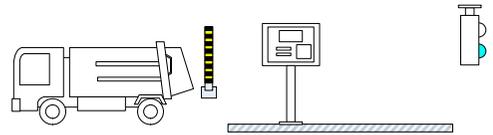
ごみ搬入フロー図（案）

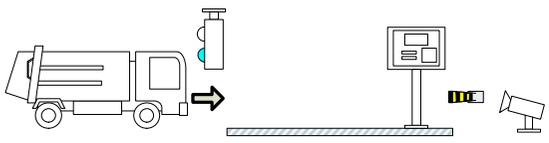
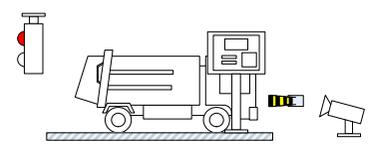
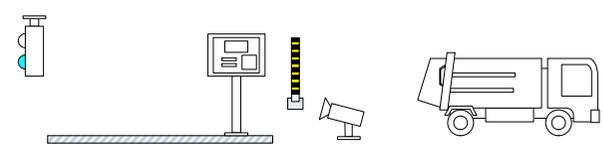
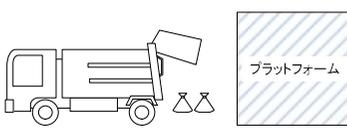
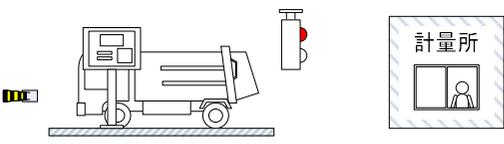
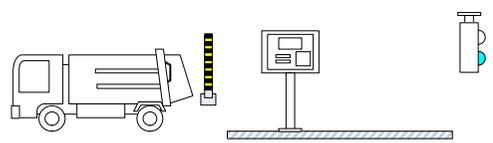
No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	直営・委託業者	自動計量の対象	支払	無料	
		計量種別	搬入1回計量(登録車かつ混載なし)		内容		
		ごみ種	可燃・不燃・粗大				
1						①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。	
2						①(搬入者)搬入するごみ種のICカードを操作ポストにタッチする。 ②(搬入者)タッチパネルでごみ種を選択する。 ③(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。 ※レシートは、発行の可否を設定可能とする。	
3						①(搬入者)トラックスケールから退出する。	
4						①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。	
5						①(搬入者)トラックスケールを bypass せずにセンターから退出する。	
6							
7							

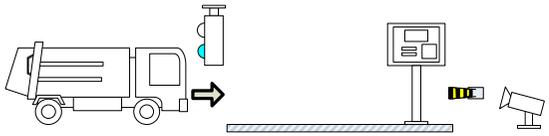
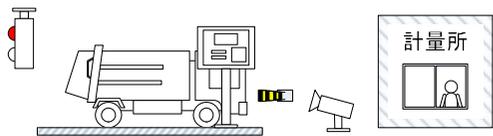
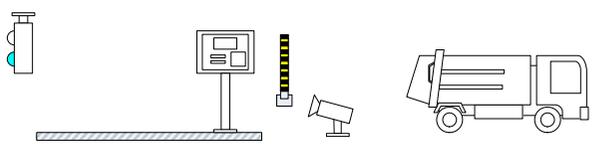
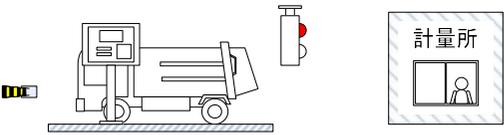
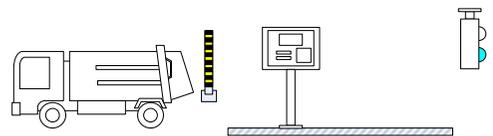
No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	直営・委託業者	支払	無料
		計量種別	搬入1回計量(登録車かつ混載なし)	内容	
ごみ種	缶類・ペットボトル・びん類等資源化物・その他ごみ				
1					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
2					①(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ②(搬入者)事前に作成した簡易確認書を計量所職員に渡す。 ③(計量所)搬入者に対して「ごみ種」「コンテナ数(コンテナ有の場合)」を確認し、簡易確認書の内容を基に計量端末に入力する。※職員によるデータの入力を想定 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。
3					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
4					①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。
5					①(搬入者)トラックスケールを bypass してセンターから退出する。
6					
7					

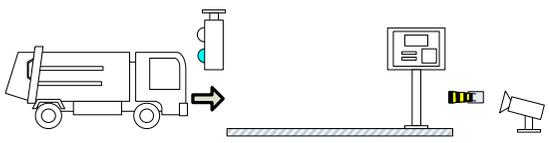
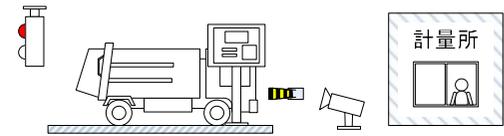
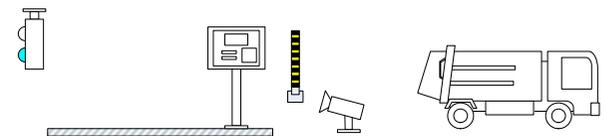
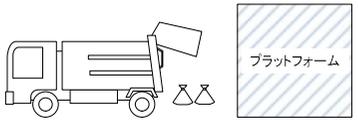
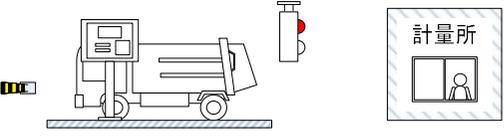
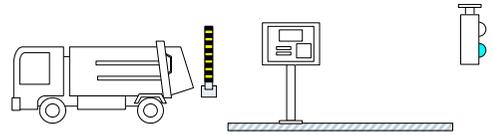
No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	委託業者	支払	無料	
		計量種別	搬入2回計量(未登録車(代車))	内容		
		ごみ種	可燃・不燃・粗大			
1				①(搬入者)搬入前に、事前にセンター(搬入先)にFAXで代車搬入を連絡しておく。		
2				①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。		
3			車両未登録の場合は、代車であることを事前に委託業者から事業課に申請する。申請後、未登録車用ICカードを配布する。未登録車用ICカードには、業者情報だけを紐づける。	①(搬入者)未登録車(代車)での搬入であることを計量所職員に伝える。 ②(搬入者)未登録車(代車)用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)車番認識カメラで車両番号を自動読込し、データに反映する。 ④(搬入者)操作ポストのタッチパネルで車両情報・ごみ種等を入力する。 ※代車の場合は、職員にて車両情報を入力する可能性もある。 ⑤(計量所)計量後、タッチパネルにて2回計量である旨を表示又は音声にてお知らせする。 ※代車の場合も、同様に自動計量にてごみの搬入を想定。		
4				①(搬入者)トラックスケールから退出する。		
5				①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。		
6				①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)未登録車用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。		
7				①(搬入者)トラックスケールから退出する。(センターから退出する。)		

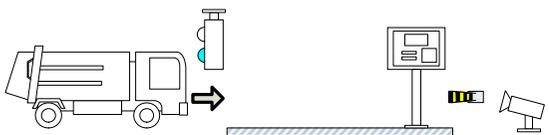
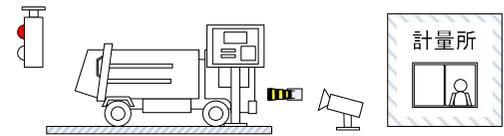
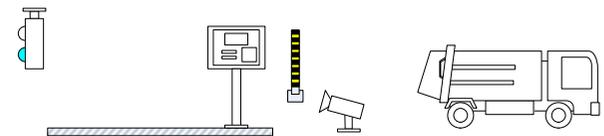
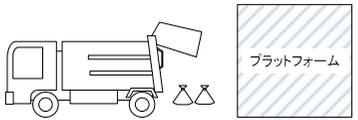
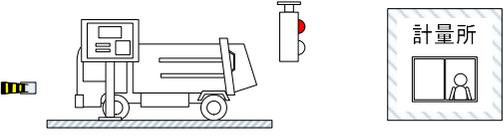
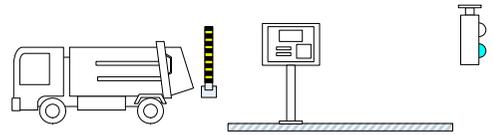
No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	委託業者	支払	無料
		計量種別	搬入2回計量(未登録車(代車))		
		ごみ種	缶類・ペットボトル・びん類等資源化物・その他ごみ		
1					①(搬入者)搬入前に、事前にセンター(搬入先)にFAXで代車搬入を連絡しておく。
2					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
3			車両未登録の場合は、代車であることを事前に委託業者から事業課に申請する。申請後、未登録車用ICカードを配布する。未登録車用ICカードには、業者情報だけを紐づける。		①(搬入者)未登録車(代車)での搬入であることを計量所職員に伝える。 ②(搬入者)未登録車(代車)用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)車番認識カメラで車両番号を自動読み取り、データに反映する。 ④(搬入者)事前に作成した簡易確認書を計量所職員に渡す。 ⑤(計量所)搬入者に対して「ごみ種」「コンテナ数(コンテナ有の場合)」を確認し、簡易確認書の内容を基に計量端末に入力する。 ※職員によるデータの入力を想定
4					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
5					①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。
6					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)未登録車用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。
7					①(搬入者)トラックスケールから退出する。(センターから退出する。)

No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	「資源化物拠点回収、粗大ごみ戸別収集」委託業者	支払	無料
		計量種別	搬入2回計量(未登録車)	内容	
		ごみ種	その他		
1					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
2					①(搬入者)資源化物拠点回収・粗大ごみ個別回収の搬入であることを計量所職員に伝える。 ②(搬入者)事前に作成した簡易確認書を計量所職員に渡す。 ③(計量所)資源化物拠点回収・粗大ごみ個別回収用ICカードを搬入者に渡す。 ④(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ⑤(計量所)車番認識カメラで車両番号を自動読込し、データに反映する。 ⑥(計量所)簡易確認書の内容を基に、計量端末で車両情報等を入力する。 ※職員によるデータの入力を想定
3					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
4					①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。
5					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチし、計量所職員に返却する。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。
6					①(搬入者)トラックスケールから退出する。(センターから退出する。)
7					

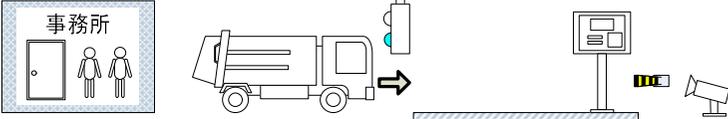
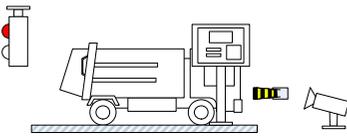
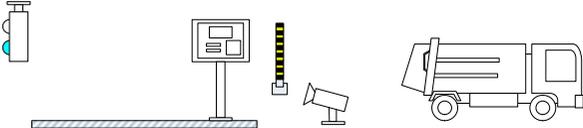
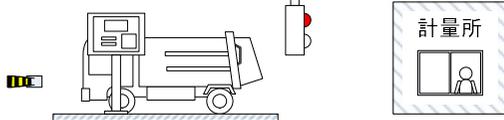
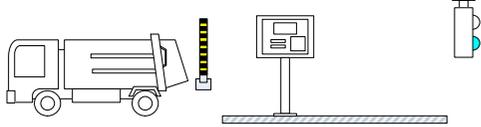
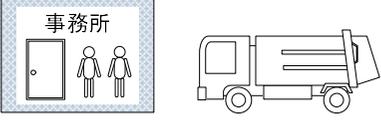
No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	許可業者	自動計量の対象	支払	後納又は即納
		計量種別	搬入2回計量(登録車かつ混載なし)		内容	
		ごみ種	可燃・不燃・粗大			
1						①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
2						①(搬入者)搬入するごみ種のICカードを操作ポストにタッチする。 ②(搬入者)タッチパネルでごみ種を選択する。 ③(搬入者)車番認識カメラとICカード情報が一致しているか確認する。 ※一致しない場合は、タッチパネルで搬入者自身が修正する。
3						①(搬入者)トラックスケールから退出する。
4						①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。 ※搬入者は簡易確認書を事前に作成しておく。プラットフォームで職員へ提出を予定。 (展開検査が実施されるため)
5						①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)入場時にタッチしたのと同じICカードを操作ポストにタッチする。 ③(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。 即納の場合:④(搬入者)レシートに記載された料金を、計量所職員に支払う。
6						①(搬入者)トラックスケールから退出する。
7						

No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	許可業者	支払	後納又は即納
		計量種別	搬入2回計量(未登録車(代車)かつ混載なし)		
		ごみ種	可燃・不燃・粗大		
1					①(搬入者)搬入前に、事前にセンター(搬入先)にFAXで代車搬入を連絡しておく。
2					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
3	 <p>車両未登録の場合は、代車であることを事前に許可業者から事業課に申請する。申請後、未登録車用ICカードを配布する。未登録車用ICカードには、業者情報だけを紐づける。</p>				①(搬入者)未登録車での搬入であることを計量所職員に伝える。 ②(搬入者)未登録車用(代車)ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)車番認識カメラで車両番号を自動読込し、データに反映する。 ④(搬入者)操作ポストのタッチパネルで車両情報・ごみ種等を入力する。 ⑤(計量所)計量後、タッチパネルにて2回計量である旨を表示又は音声にてお知らせする。 ※代車の場合も、同様に自動計量にてごみの搬入を想定。ただし、職員が情報を入力する場合もある。
4					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
5	 <p>プラットフォーム</p>				①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。 ※搬入者は簡易確認書を事前に作成しておく。プラットフォームで職員へ提出を予定。(展開検査が実施されるため)
6					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)未登録車用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。 即納の場合:④(搬入者)レシートに記載された料金を計量所職員に支払う。
7					①(搬入者)トラックスケールから退出する。

No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	産業廃棄物処理業者	支払	後納
		計量種別	搬入2回計量(未登録車)		
		ごみ種	可燃ごみ(廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず)		
1					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
2			産廃業者のICカードは、業者情報のみ登録とする。		①(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ②(計量所)車番認識カメラで車両番号を自動読み取り、データに反映する。 ③(搬入者)事前に作成した簡易確認書を計量所職員に渡す。 ④(計量所)簡易確認書の内容を基に、計量端末で車両情報等を入力する。 排出者と搬入者が異なる場合: 搬入者と計量所職員間でマニフェストの授受を行う。
3					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
4					①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。
5					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。 排出者と搬入者が異なる場合: 搬入者と計量所職員間でマニフェストの授受を行う。
6					①(搬入者)トラックスケールから退出する。(センターから退出する。)
7					

No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	産業廃棄物処理業者	支払	即納
		計量種別	搬入2回計量(未登録車)	内容	
ごみ種	可燃ごみ(廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず)				
1					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。
2	 産廃業者のICカードは、業者情報のみ登録とする。				①(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ②(計量所)車番認識カメラで車両番号を自動読込し、データに反映する。 ③(搬入者)事前に作成した簡易確認書を計量所職員に渡す。 ④(計量所)簡易確認書の内容を基に、計量端末で車両情報等を入力する。 排出者と搬入者が異なる場合: 搬入者と計量所職員間で manifests の授受を行う。
3					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
4					①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。
5					①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。 ⑤(搬入者)レシートに記載された料金を計量所職員に支払う。 排出者と搬入者が異なる場合: 搬入者と計量所職員間で manifests の授受を行う。
6					①(搬入者)トラックスケールから退出する。
7					

No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	一般事業所	支払	即納		
		計量種別	搬入2回計量(未登録車かつ混載なし)	内容			
		ごみ種	可燃				
1				<p>伝票をなくすので、現在伝票に記入してもらっている。 住所、氏名、連絡先、内容は規定用紙に記入してもらう。</p>			
2				<p>①(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ※可燃ごみのみなので、ごみ種の選択はない。 ※個人情報になるので、車両No.の取得は行わない。 ②(計量所)計量後、タッチパネルにて2回計量である旨を表示又は音声にてお知らせする。</p>			
3				<p>①(搬入者)トラックスケールから退出する。</p>			
4				<p>①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。</p>			
5					<p>①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)一般事業所用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。 ⑤(搬入者)レシートに記載された料金を、計量所職員に支払う。</p>		
6				<p>①(搬入者)トラックスケールから退出する。</p>			
7			<p>①(搬入者)事務所に一般事業所用ICカードを返却する。</p>				

No.	岡山市 新ごみ処理フロー図(案)	搬入者	一般市民	支払	無料
		計量種別	搬入2回計量(未登録車かつ混載なし)	内容	
ごみ種	各ごみ種(可燃・不燃・粗大を想定)				
1		<p>伝票をなくすので、現在伝票に記入してもらっている。 住所、氏名、連絡先、内容は規定用紙に記入してもらう。</p>			<p>①(搬入者)事務所に一般市民の搬入であることを伝え、住所、氏名、連絡先、内容を規定用紙に記入し事務所に受付を行った上で一般市民用ICカードを借用する。 ※搬入ごみごとにICカードを準備する予定) ②(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。</p>
2					<p>①(搬入者)ICカードを操作ポストにタッチする。 ※各ごみ種のカードなので、ごみ種の見分けはない。 ※個人情報になるので、車両No.の取得は行わない。 ②(計量所)計量後、タッチパネルにて2回計量である旨を表示又は音声にてお知らせする。</p>
3					<p>①(搬入者)トラックスケールから退出する。</p>
4					<p>①(搬入者)搬入物をプラットフォームに廃棄する。</p>
5					<p>①(搬入者)信号が青であることを確認し、トラックスケールへ進入する。 ②(搬入者)一般市民用ICカードを操作ポストにタッチする。 ③(計量所)計量端末で、搬入量が確定したことを確認する。 ④(搬入者)操作ポストから、搬入情報を記載したレシートが発行されるので、受け取る。</p>
6					<p>①(搬入者)トラックスケールから退出する。</p>
7					<p>①(搬入者)事務所に一般市民用ICカードを返却する。</p>

帳票一覽表（案）

※ ○:必須 ▲:他帳票との統合等により廃止してもよい。

様式	帳票名称	区分	重要度 ※	概要
-	計量データ日報搬入テンプレート	日報	○	東部リサイクルプラザで集計に使用。
-	計量データ月報搬入テンプレート	月報	○	東部リサイクルプラザで集計に使用。
-	計量データ年報搬入テンプレート	年報	○	東部リサイクルプラザで集計に使用。
-	計量データ日報搬出テンプレート	日報	○	東部リサイクルプラザで集計に使用。
-	計量データ月報搬出テンプレート	月報	○	東部リサイクルプラザで集計に使用。
-	計量データ年報搬出テンプレート	年報	○	東部リサイクルプラザで集計に使用。
102	一般廃棄物処理手数料集計表(日報)	日報	○	
102	一般廃棄物処理手数料集計表(月報)	月報	○	
103	廃棄物処理手数料取扱表(日報)	日報	○	
104	直営車収集重量表	日報	○	
105	資源化物搬入集計表(日報)	日報	○	
105	資源化物搬入集計表(月報)	月報	○	
109	資源化物搬出重量表(日報)	日報	○	
109	資源化物搬出重量表(月報)	月報	○	
000	到着順ごみ計量	日報	○	
205	廃棄物処理手数料(後納)集計表	月報	○	
206	廃棄物処理手数料集計表 許可業者	月報	○	
206	廃棄物処理手数料集計表 許可業者	年報	○	
207	廃棄物処理手数料後納集計表速報一般搬入者	週報	○	
207	廃棄物処理手数料後納集計表一般搬入者	月報	○	
207	廃棄物処理手数料後納集計表一般搬入者	年報	○	
304	5分別集計表	日報	○	ごみ種ごとの集計ができる帳票。名称は変更可。
304	5分別集計表	月報	○	ごみ種ごとの集計ができる帳票。名称は変更可。
304	5分別集計表	年報	○	ごみ種ごとの集計ができる帳票。名称は変更可。
305	可燃ごみ集計表[確定分]	日報	○	各施設、搬入者及び可燃ごみの関係がわかる帳票
305	可燃ごみ集計表[未確定分]	日報	▲	パッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
305	可燃ごみ集計表	月報	○	各施設、搬入者及び可燃ごみの関係がわかる帳票
305	可燃ごみ集計表	年報	○	各施設、搬入者及び可燃ごみの関係がわかる帳票
306	不燃ごみ集計表[確定分]	日報	○	各施設、搬入者及び不燃ごみの関係がわかる帳票
306	不燃ごみ集計表[未確定分]	日報	▲	パッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
306	不燃ごみ集計表	月報	○	各施設、搬入者及び不燃ごみの関係がわかる帳票
306	不燃ごみ集計表	年報	○	各施設、搬入者及び不燃ごみの関係がわかる帳票
307	粗大ごみ集計表[確定分]	日報	○	各施設、搬入者及び粗大ごみの関係がわかる帳票
307	粗大ごみ集計表[未確定分]	日報	▲	パッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
307	粗大ごみ集計表	月報	○	各施設、搬入者及び粗大ごみの関係がわかる帳票
307	粗大ごみ集計表	年報	○	各施設、搬入者及び粗大ごみの関係がわかる帳票
308	資源化物集計表[確定分]	日報	○	各施設、搬入者及び資源化物の関係がわかる帳票
308	資源化物集計表	月報	○	各施設、搬入者及び資源化物の関係がわかる帳票
308	資源化物集計表	年報	○	各施設、搬入者及び資源化物の関係がわかる帳票
310	可燃ごみ 月別処理状況集計表	年報	○	月ごとの可燃ごみの集計表
311	不燃ごみ 月別処理状況集計表	年報	○	月ごとの不燃ごみの集計表
313	粗大ごみ 月別処理状況集計表	年報	○	月ごとの粗大ごみの集計表
314	資源化物 月別処理状況集計表	年報	○	月ごとの資源化物ごみの集計表
322	月別ごみ収集実績	年報	○	家庭ごみ・事業系ごみの前年度比較収集実績
326	年度別重量表	年報	○	年度(月単位)の搬入量・搬入車両数の実績値(業者単位で検索)

※ ○:必須 ▲:他帳票との統合等により廃止してもよい。

様式	帳票名称	区分	重要度 ※	概要
327	ごみ処理状況集計表	日報	▲	事業所毎の集計表。様式304とほぼ同じなので、資源化物の合計表示ができれば様式304と統合可能
327	ごみ処理状況集計表	月報	▲	事業所毎の集計表。様式304とほぼ同じなので、資源化物の合計表示ができれば様式304と統合可能
327	ごみ処理状況集計表	年報	▲	事業所毎の集計表。様式304とほぼ同じなので、資源化物の合計表示ができれば様式304と統合可能
332	ごみ処理状況集計表 許可業者	月報	○	・現在は業者分類ごとに帳票があるが、出力条件を指定できれば同一帳票へ統合してもよい。 ・業者と各センターの関係の搬入実績を示したものの。
332	ごみ処理状況集計表 許可業者	年報	○	
333	ごみ処理状況集計表 一般搬入者	月報	○	
333	ごみ処理状況集計表 一般搬入者	年報	○	
334	ごみ処理状況集計表(合計)	月報	○	各センターと業者分類ごとの集計値(日毎)
334	ごみ処理状況集計表(合計)	年報	○	各センターと業者分類ごとの集計値
335	資源化物搬出集計表	月報	○	資源化物の搬出量の集計表
335	資源化物搬出集計表	年報	○	資源化物の搬出量の集計表
338	焼却場別管理表	月報	○	焼却場とごみ種ごとの搬入量の一覧集計表
338	焼却場別管理表	年報	○	焼却場とごみ種ごとの搬入量の一覧集計表
340	最終処分場状況表	月報	○	最終処分場とごみ種ごとの搬入量の一覧集計表
340	最終処分場状況表	年報	○	最終処分場とごみ種ごとの搬入量の一覧集計表
342	粗大ごみ処理状況集計表(事業所)	月報	○	直営(事業所毎)の粗大ごみ収集(搬入)量の集計表
342	粗大ごみ処理状況集計表(事業所)	年報	○	直営(事業所毎)の粗大ごみ収集(搬入)量の集計表
343	施設残渣集計表	月報	○	施設から搬出した残渣の集計表
343	施設残渣集計表	年報	○	施設から搬出した残渣の集計表
345	ごみ処理状況集計表(直営・借上・委託)	月報	○	様式342とほぼ同等であるが、粗大ごみの詳細ではなくごみ種ごとの集計表
345	ごみ処理状況集計表(直営・借上・委託)	年報	○	様式342とほぼ同等であるが、粗大ごみの詳細ではなくごみ種ごとの集計表
351	資源化物収集状況集計表	月報	○	
351	資源化物収集状況集計表	年報	○	
406	借上車搬入重量表 [確定分]	日報	○	重量表とし、車番と搬入重量がわかるものとする。(ごみ種ごとに出力可能であることが望ましい。)
406	借上車搬入重量表 [未確定分]	日報	▲	バッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
407	車両別稼働実績表 [確定分]	日報	○	様式406と似ているが、合わせることも可能ではある。
407	車両別稼働実績表 [未確定分]	日報	▲	バッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
508	週間搬入実績表(前年度比, 搬入割合)-資源化物	週報	○	前年度と比較した搬入量実績
508	週間搬入実績表(前年度比, 搬入割合)-不燃	週報	○	前年度と比較した搬入量実績
508	週間搬入実績表(前年度比, 搬入割合)	週報	○	前年度と比較した搬入量実績
602	業者一覧表(借上・委託・許可・一般)	他	○	登録業者の一覧表
603	車両一覧表(直営・借上・委託・許可・一般)	他	○	登録業者の保有する車両一覧表
605	車両自重登録表(直営・借上・委託・許可・一般)	他	○	様式603と統合できる場合は統合してよい。
606	廃棄物処理業者車両一覧合計表	他	○	車両の合計台数を集計したもの
607	月別代車件数表	他	○	未登録車(代車)の利用件数を集計したもの
608	登録車両リスト	他	○	登録車両の有効期限を示すもの
609	許可業者ごみ搬入調査表	他	○	車両ごとの搬入重量表
610	許可業者別搬入量	他	○	業者毎の搬入重量表
703	許可車搬入重量表 [確定分]	日報	○	
703	許可車搬入重量表 [未確定分]	日報	▲	バッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
704	一般車搬入重量表(後納) [確定分]	日報	○	
704	一般車搬入重量表(後納) [未確定分]	日報	▲	バッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。
706	ごみ種・車両別稼働実績表 [確定分]	日報	○	センター間のごみ搬入実績
706	ごみ種・車両別稼働実績表 [未確定分]	日報	▲	バッチ処理前の最新データを出力したもの。システムがリアルタイム処理できれば不要。

計量コード表

業者コード				
01	直営	001 ↳ 010	10社	業者追加 可能
02	借上	001 002	2社	業者追加 可能
03	委託	001 ↳ 016	16社	業者追加 可能
04	許可	001 ↳ 120	120社	業者追加 可能
05	一般	100 ↳ 514	83社	業者追加 可能
11	産廃許可 (市内)	001 ↳ 999	219社	業者追加 可能
12	産廃一般 (市外)	007 ↳ 999	38社	業者追加 可能
21	焼却	001 ↳ 003	3社	業者追加 可能
22	選別	001 ↳ 003	3社	業者追加 可能
23	粗大	001 ↳ 004	4社	業者追加 可能
24	粗大	001 002	2社	業者追加 可能
25	処理施設	001 ↳ 005	5社	業者追加 可能
31	資源回収	001 ↳ 005	5社	業者追加 可能

計量所コード	
10	焼却
11	岡南環境センター
12	当新田環境センター
13	東部焼却場
20	選別
21	新保資源選別所
22	東部資源選別所
23	西部資源選別所
29	仮想選別所
30	粗大
31	西部処理センター
32	東部処理センター
34	粗大ごみ中継所
40	処分場
41	浅越最終処分場
42	山上最終処分場
43	東畦最終処分場
44	三手最終処分場
50	処理施設
51	東部クリーンセンター
53	西部クリーンセンター
55	瀬戸クリーンセンター
57	西部リサイクルプラザ

排出系コード	
1	一般系
2	事業系
3	学校
4	拠点回収
5	特別ごみ
11	焼却場搬出
12	選別所搬出
13	粗大搬出
14	処分場搬出
15	プラザ搬出
21	施設内焼却場搬出
22	施設内プラザ搬出
99	その他

ごみ種コード	
100	可燃ごみ
110	産廃可燃
190	その他
200	不燃ごみ
300	粗大ごみ
310	可燃性粗大
320	不燃性粗大
330	混載粗大
400	資源化物
401	古紙・古布類のみ
402	びん・乾電池のみ
403	混載あり古紙・古布類
404	混載ありびん・乾電池
410	金属類
411	家電品
419	その他
420	缶類
421	スチール
422	アルミ
430	びん類
431	茶色
432	無色
433	緑色
438	生きびん
439	その他
440	紙布類
441	新聞紙
442	段ボール
443	雑誌
444	牛乳パック
445	古布
450	ペットボトル・トレイ
451	ペットボトル
452	トレイ
453	その他プラ

ごみ種コード	
500	乾電池等
510	廃乾電池
520	体温計
600	泥
700	残渣
710	焼却灰
720	固化物
730	不燃物
740	磁選物
750	溶融スラグ
760	溶融メタル
770	破碎不燃物
780	破碎鉄類
790	破碎アルミ類
999	使用不可

車種コード	
1	大型
2	小型

支払コード	
1	チケット ※1
2	現金
3	後納
4	減額既納
5	減額即納
6	減額後納
7	無料
8	予備
9	その他

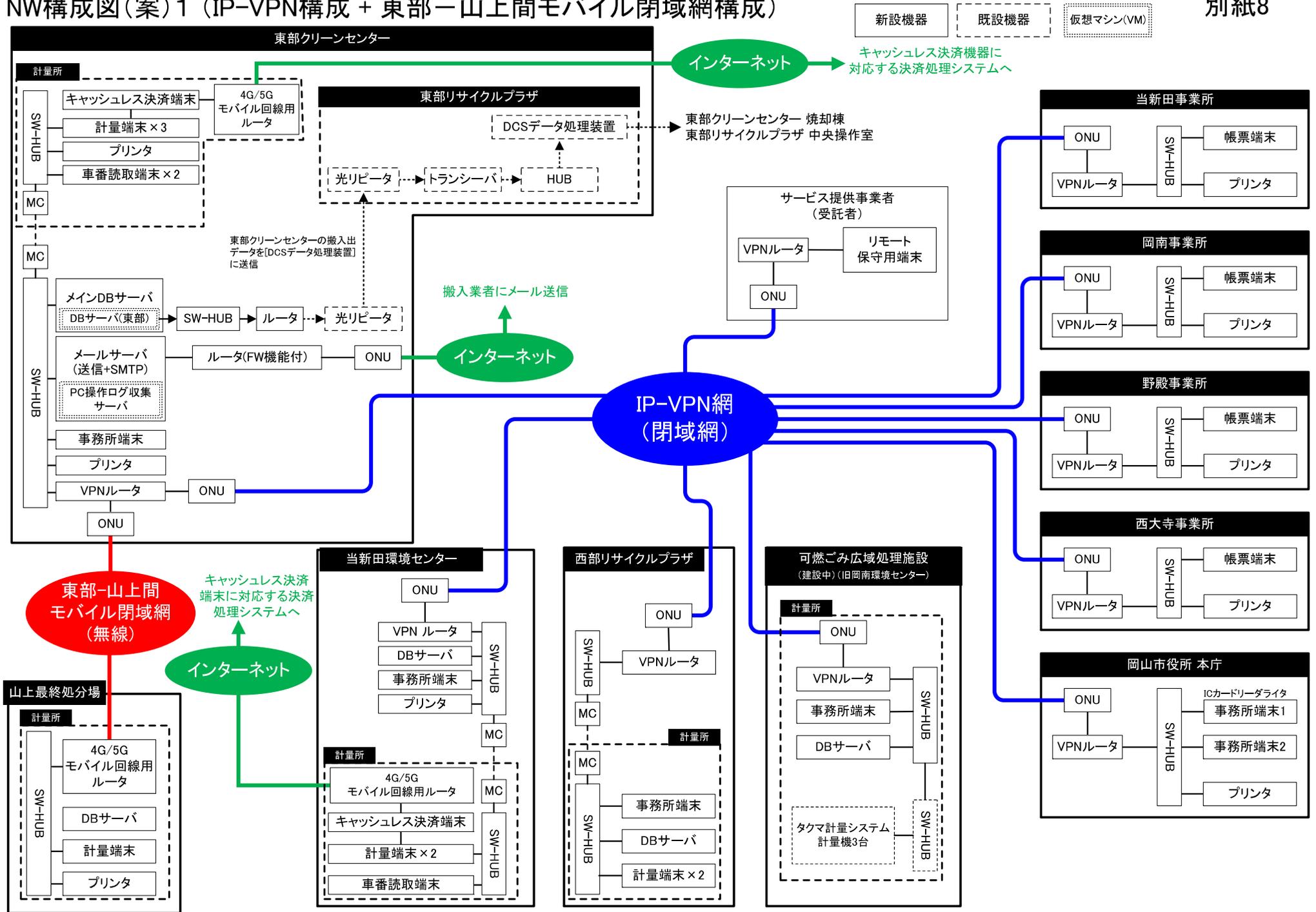
※1 廃止予定

車体形状コード	
0	代車
1	トラック
2	ダンプ
3	パッカー
4	ロータリー
5	軽四
6	バン

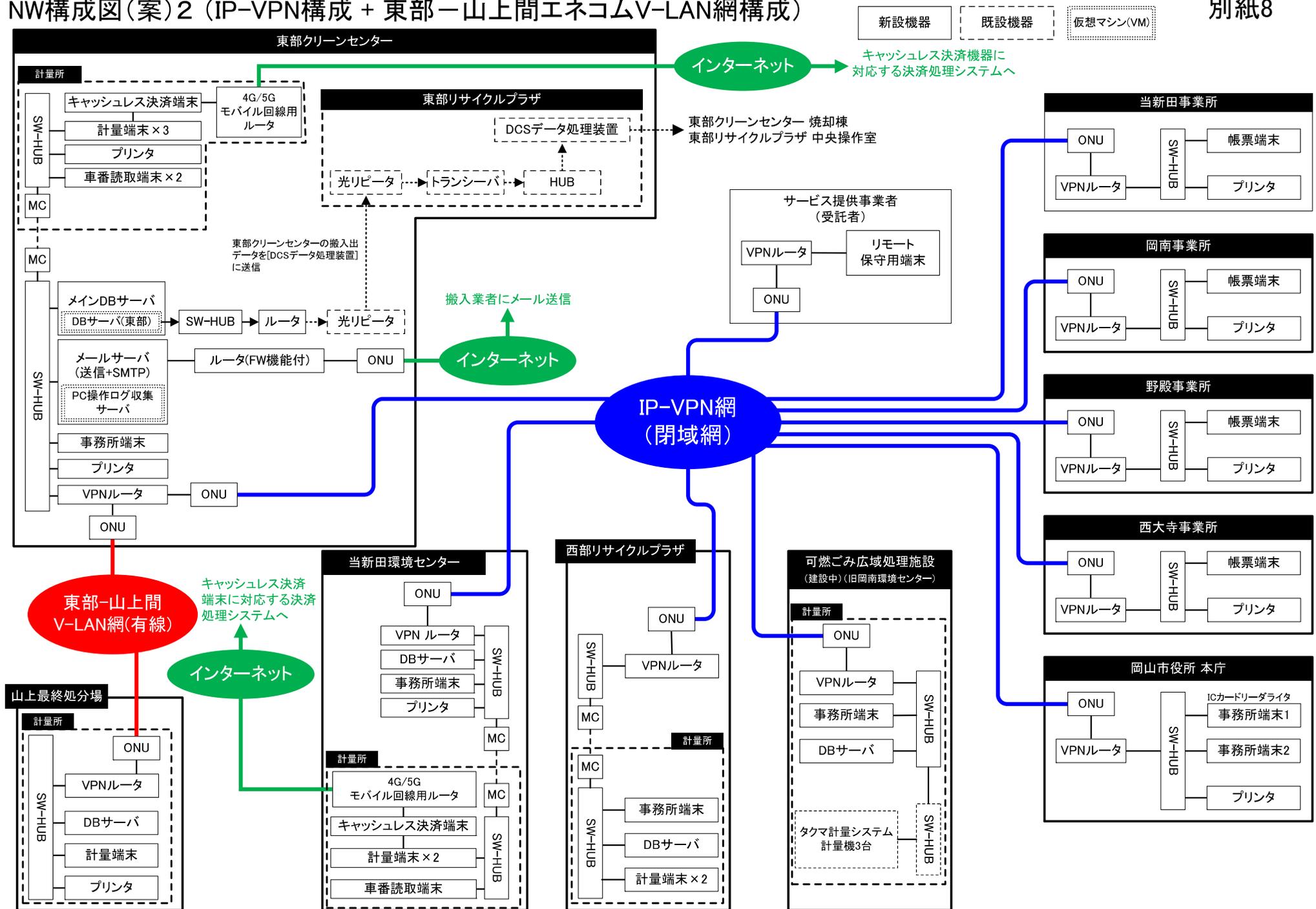
地区コード	
00	便宜コード
01	津高
02	一宮
03	高松
04	吉備
05	福田
06	妹尾
07	興除
08	藤田
09	上道
10	足守
11	岡山
12	西大寺
13	御津
14	灘崎
15	瀬戸
16	建部

ネットワーク構成図（案）

NW構成図(案)1 (IP-VPN構成 + 東部-山上間モバイル閉域網構成)



NW構成図(案)2 (IP-VPN構成 + 東部-山上間エネコムV-LAN網構成)



現行システムデータ容量

岡山市分庁舎 環境施設課

	分類	項目	状態
サーバ	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 56.1 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 399 GB 、 空き: 372 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 335 GB 、 空き: 245 GB]

岡山市 東部クリーンセンター

	分類	項目	状態
サーバ	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 59.7 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 399 GB 、 空き: 381 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 335 GB 、 空き: 230 GB]

計量端末	分類	項目	状態
1	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.1 GB 、 空き: 70.5 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 199 GB 、 空き: 181 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 164 GB 、 空き: 123 GB]

計量端末	分類	項目	状態
2	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.1 GB 、 空き: 70.1 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 199 GB 、 空き: 180 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 164 GB 、 空き: 122 GB]

計量端末	分類	項目	状態
3	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.1 GB 、 空き: 70.2 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 199 GB 、 空き: 180 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 164 GB 、 空き: 122 GB]

計量端末	分類	項目	状態
4	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.1 GB 、 空き: 68.9 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 199 GB 、 空き: 181 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 164 GB 、 空き: 122 GB]

岡山市 当新田環境センター

	分類	項目	状態
サーバ	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 100 GB 、 空き: 63.6 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 399 GB 、 空き: 384 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 335 GB 、 空き: 309 GB]

計 量 端 末 1	分類	項目	状態
	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 55.0 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 89.3 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 264 GB 、 空き: 254 GB]

計 量 端 末 2	分類	項目	状態
	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 55.0 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 89.3 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 264 GB 、 空き: 254 GB]

岡山市 西部リサイクルプラザ

	分類	項目	状態
サーバ	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 69.3 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 399 GB 、 空き: 381 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 335 GB 、 空き: 286 GB]

計 量 一 号 機	分類	項目	状態
	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.1 GB 、 空き: 71.5 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 199 GB 、 空き: 182 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 164 GB 、 空き: 123 GB]

計 量 二 号 機	分類	項目	状態
	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.1 GB 、 空き: 71.5 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 199 GB 、 空き: 179 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 164 GB 、 空き: 123 GB]

岡山市 山上最終処分場

計 量 端 末 1	分類	項目	状態
	ディスク容量	■ Cドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 55.0 GB]
		■ Dドライブ	[合計: 99.9 GB 、 空き: 89.3 GB]
		■ Eドライブ	[合計: 264 GB 、 空き: 254 GB]

運用保守要件

運用保守要件

岡山市ごみ処理情報ネットワークシステム（以下「本システム」という。）の運用保守要件は、以下のとおりとする。

(1) 基本事項

1) 運用保守期間

令和 8 年 4 月 1 日から令和 18 年 3 月 31 日まで

2) 実施場所

岡山市の各施設での実施のほか、受託者の有する環境からのリモート接続による実施でもよい。

3) 機器設置場所

表 1 機器設置場所

設置箇所名	住所
岡山市役所 本庁 環境局 環境施設部 環境施設課	岡山市北区大供一丁目 2 番 3 号
東部クリーンセンター	岡山市東区西大寺新地 453-5
当新田環境センター	岡山県岡山市南区当新田 486 番 1
広域処理施設（旧岡南環境センター）	岡山市南区豊成一丁目 4 番 1 号（予定）
山上新最終処分場	岡山市北区山上 152
西部リサイクルプラザ	岡山市北区野殿西町 428-2
野殿事業所	岡山市北区野殿西町 1-5
当新田事業所	岡山市南区当新田 486-1
岡南事業所	岡山市南区当新田 433-1
西大寺事業所	岡山市東区西大寺上二丁目 6 番 61 号

(2) 実施内容

本システムを構成するハードウェア・ソフトウェア・ネットワークを適切に運用保守し、運用保守期間中（サービス提供期間中）におけるシステムの安定かつ正常な稼働を維持すること。ハードウェアの故障など、システムの安定かつ正常な稼働を阻害する障害が発生した場合は、速やかに復旧作業を行い、市へ報告すること。

また、実施に当たっては、最低限として以下の事項を満たすこと。

1) ハードウェア点検

導入した全てのハードウェアの点検を基本とするが、端末のキーボードやマウスなど、容易に代替品が確保可能で故障時等の影響が軽微なものは対象外としてよい。点検は 1 年に 1 回を基本とするがそれ以上行うことは問題ない。汚れやほこりの除去、可動部への注油など、点検に合わせて実施可能な簡易なメンテナンスも併せて行うこと。故障や不正な動作が予見される場合は、修理や部品交換等の作業を行うこととする。

なお、プリンタのトナー、用紙など消耗品の交換については運用保守の範囲外とする。

2) ソフトウェア管理

導入したソフトウェアのライセンス管理及びソフトウェアのアップデートを行うこと。ただし、アップデートによりシステムの安定稼働に影響を及ぼすことが想定される場合は、市との協議でその対応を決めるものとする。また、システムは閉鎖域網であるため更新方法は本市と協議して決定し、更新スケジュールや計画書を提出して実施することとする。

- ・ OS アップデート：年に 2 回以上
- ・ ウイルス対策ソフトのパターンファイル：月 1 回以上
- ・ その他のソフトウェアのアップデートについては、別途協議

3) パフォーマンス監視

サーバのパフォーマンス監視を行うこと。CPU やメモリの使用率の恒常的な増加、ストレージ容量のひっ迫等が確認できた場合は、リソース増強など適切な処置を施すこと。監視ツールによる常時監視を基本とする。

4) 端末確認

システム端末について、以下を確認すること。なお、東部クリーンセンターは毎月の確認とし、その他（可燃ごみ広域処理施設、当新田環境センター、西部リサイクルプラザ、山上最終処分場）は 6 か月に一度の確認とする。

- ・ 端末のログ確認（システム、セキュリティ、アプリケーション）
- ・ ストレージの空き容量

各種点検日時は、本市と協議して決定するがおよその点検日程を例として示す。

例：点検スケジュール

	東部 クリーンセンター	当新田 環境センター	西部 リサイクルプラザ	広域処理施設	山上最終処分場
4月	○				
5月	○				
6月	○	○	○	○	○
7月	○				
8月	○				
9月	○				
10月	○				
11月	○				
12月	○	○	○	○	○
1月	○				
2月	○				
3月	○ ▲	▲	▲	▲	▲

○：ログ等の点検 ▲：年次点検

5) 計量機点検時の対応

計量機点検時に、システム障害等が発生した場合は協力すること。

6) 手数料改定

岡山市のごみ処理手数料の改定があった場合に、協議の上、システムへの反映作業を行うこと。

7) 停電対応

システム利用箇所の各箇所で停電作業が実施される場合は、停電前のシステム停止、復電後のシステム起動及び動作確認を行うこと。

8) 帳票の修正

帳票レイアウトの軽微な変更、ごみ種別名称の変更など、簡易な作業は運用保守の範囲内で実施すること。ただし、作業量に応じて別契約とすることもある。

9) 故障時の対応

装置に不時の故障が発生するなど、障害の連絡があった場合は、現地へ赴くなど適切な対応を行い、修理及び部品交換を行うなど迅速に作業を実施すること。

10) 問合せ対応

本市職員からのシステムの不具合報告、操作方法の確認、ハードウェアの故障連絡等の問合せ対応を行う窓口を設け、それらへの対応を行うこと。本市職員からの連絡窓口は分散させず（問合せ内容に応じた複数窓口としない）、対応すること。

11) 報告書の提出

保守業務を行うときは、その保守業務終了ごとに現地等に報告書を提出すること。その後速やかに委託者へも報告書の写しを提出することとする。また、故障報告などは別途報告書を作成し、故障原因、対応方法を明記して提出すること。

(3) リモート保守

1) リモート保守要件

本委託の運用を検討の結果、必要な業務に対して、受託者設備からリモート保守するための環境を構築し、ネットワーク機器の準備及び、ごみ処理情報ネットワーク機器に必要な設定を行うこと。

2) リモート保守条件

リモート保守条件を以下に示す。

- ① 接続する回線は、IP-VPN 等の閉域型ネットワークサービスを利用してセキュリティを高めること。
- ② VPN 管理者等の設定が必要な場合は委託者を管理者とする。
- ③ リモート接続専用のアカウントを操作者ごとに付与する。
- ④ リモート接続時の認証は、公開鍵認証方式、証明書認証方式、ユーザ名+パスワード認証方式等の相互認証プロセスを有すること。
- ⑤ リモート接続にパスワード認証方式で接続する場合、ハードウェア点検時等の定期的にリモート接続専用アカウントのパスワード変更を行い、過去に利用したパスワードや他サーバや端末で使用しているパスワードは利用しないこと。
- ⑥ リモート接続を行う通信回線契約、IP-VPN サービス契約、リモートアクセス用通信機器、リモートアクセス用ソフトウェア、認証に係る機器導入・維持費、リモート保守用端末等は受託者の責任において契約・導入の費用負担を行うこと。（委託者側の設備分も受託者負担とする）

- ⑦ リモート接続を行う端末を設置する場所について、受託者事業所内のセキュリティが確保された部屋に設置すること。また、リモート利用者、リモートアクセス履歴、端末操作ログの収集と管理を行い、不正利用や不正アクセスを検知・通知可能な環境体制を構築すること。
- ⑧ リモート拠点側のネットワークは、受託者組織のネットワークから独立し、本システム専用のネットワークとする。
- ⑨ リモートアクセス履歴は、サービス契約期間中（10年間）保管する。ただし、保管に関しては、別途ストレージ(HDD、SSD等)を準備してもよい。
- ⑩ リモートアクセスに関する計画書を提出すること。計画書には、利用時間、利用場所、利用者、利用目的、利用機器、利用内容、構成図、セキュリティ対策、アカウントの仕様、IPアドレスの仕様などを明記しておくこと。

3) リモート操作許可範囲

緊急時（セキュリティインシデント等）は、リモート保守による収束、修復、停止等の作業は必須とする。その他のリモート許可範囲は、別紙 10 運用保守要件に記載している実施内容を元に、以下の内容を想定している。ただし、必要に応じて委託者と受託者で協議の上、リモート保守内容を変更することができる。リモート操作許可範囲は、次表に示す。

表 2 リモート操作許可範囲

大項目	中項目	作業内容
ハードウェア点検	システム機器動作確認	故障・動作不良等の確認作業
ソフトウェア管理	アップデート対応	OS、セキュリティ対策ソフト等のアップデート対応
パフォーマンス監視	サーバ負荷状態解析	サーバの負荷状態が業務に影響が出る状況であれば、過去の監視データや設定等を分析し、改善計画の立案及び対応を実施
	ネットワーク負荷状態解析	ネットワークの負荷状態が、業務に影響が出る状況であれば、過去の監視データや設定等を分析し、改善計画の立案及び対応を実施
	SLO 調査	システム稼働状況の調査し、目標値に達しているか報告書の作成を実施。目標値に達してない場合は、改善計画の立案及び対応を実施
端末確認	ログの取得	① 各種ログについて分析・解析を行い、利用状況の調査
		② 委託者からの指示によるファイルがいつ削除されたか、どのユーザがいつ何を操作したか等調査依頼があった場合の対応
	ウイルス調査	① ウイルス感染発覚時の対策
		② 二次感染防止対応
	セキュリティ調査	セキュリティインシデント（ウイルス・マルウェア検知、不正アクセス等）や障害が発生した場合、速やかに委託者に報告する共に、サービス影響範囲の特定、原因の調査、対処法の検討を行い、対策を実施
ストレージチェック	ストレージの空き容量の確認作業	
計量機点検時の対応	—	計量機点検時に停止・システム復旧対応
手数料改定	—	手数料改定があった場合、委託者の指示に従い料金改定を実施

大項目	中項目	作業内容
停電対応	—	各施設の計画停電に対して、システムの停止・復電後のデータ同期チェック作業
帳票修正	—	委託者の指示に従い、帳票の修正とアップデート作業
故障対応	—	システムエラー・障害時の故障対応
問合せ対応	—	システム操作に関する問合せ時の画面操作作業
その他	ファイル復旧対応	誤って編集・削除してしまったファイル/フォルダを委託者が指定した時点で復元
	ネットワーク緊急停止対応	セキュリティ事故が発生した場合に、委託者からの指示によりネットワーク及びサーバ機器等の緊急停止
	既存ドキュメント管理	運用保守業務において、各種ドキュメントについて差異が発生した場合の更新
	運用管理マニュアルの管理、修正	運用保守業務において、各種ドキュメントについて差異が発生した場合の更新
	課題管理表の作成	運用における課題、懸案事項等について課題管理表として取りまとめ

(4) その他

- 1) 自然故障以外で本市が修繕を行う場合や計量機点検時に立会いやシステムの設置が必要な場合は、協力をするものとする
- 2) 本業務は、岡山市の業務の実施・継続を支える重要な情報システムを対象としており、大規模災害等の発生後、可能な限り早急にこれを復旧させる必要がある。このため、契約期間中に大規模災害等が発生した場合は、速やかにシステムを復旧させるための作業について、受託者は協力すること。
- 3) 装置の移転が発生した場合には、速やかに移転作業を行い、動作確認を行うこと。
- 4) 受託者は各々の業務について常に委託者との密接な連絡につとめ、本仕様書に記載のない事項及び疑義が生じた場合は、委託者と受託者で協議の上、委託者の指示に従い業務を遂行すること。
- 5) 受託者は、業務上知り得た秘密・個人情報を第三者に漏らしてはならない。
- 6) 本業務遂行中に受託者が委託者若しくは第三者に損害を与えた場合は、直ちに委託者にその状況及び内容を書面により報告し、全て受託者の責任において解決すること。
- 7) 本業務実施において、委託者が必要とする事項について受託者は協力すること。
- 8) この仕様書に定めのない事項については、委託者と受託者の協議によって定めるものとする。

(5) 保守業務除外作業

次に挙げる事項については、保守範囲外とする。

- 1) 装置の改造
- 2) CD-R等の記録媒体、インクリボン、用紙及びレシート等の消耗品の供給
- 3) 明らかに不適切と認められる装置の使用による故障の修理

システム機器一覧

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
1	東部クリーンセンター	管理棟 1F事務室	メインDBサーバ	タワーサーバ	メインのマスタ管理等を行うサーバ このサーバより各施設・事業所のDBサーバのマスタ更新等を行う。
				据置型無停電電源装置(UPS) バックアップ装置	USBHDD(SSD)又はRDX(内蔵型若しくは外付け型)
			DBサーバ(東部用)	仮想マシン(又は物理サーバ)	物理のメインDBサーバ内に仮想マシン(VM)を作成し、東部用DBを構築・稼働。仮想マシンでなく別途物理サーバを設けてもよい。 東部リサイクルプラザ 2Fデータログ室内の「データ処理装置(DCSデータ送信)」の共有フォルダに東部クリーンセンターの搬入データの送信を行う
			PC操作ログ収集管理サーバ	タワーサーバ	リモート保守用端末のPC操作ログ用サーバを構築・稼働。仮想マシンでなく別途物理サーバを設けてもよい。リモート保守用端末のPC操作ログ、利用履歴、接続履歴等の各種ログを収集・管理を行う。
				据置型無停電電源装置(UPS) バックアップ装置	USBHDD(SSD)又はRDX(内蔵型または外付け型)
			メールサーバ (メール送信、SMTPサーバ)	仮想マシン(又は物理サーバ)	PC操作ログ収集管理サーバの物理サーバ内に仮想マシン(VM)を作成、メインDBサーバから各業者の搬入情報を集計し、搬入出情報のメール配信を実行する。SMTPサーバも兼ねる。仮想マシンでなく別途物理サーバを設けてもよい。
				ルータ(FW・UTM機能付き)	インターネット接続用ルータ。 メールサーバから各業者に搬入出情報メール送信を行う。 ファイアウォール及び統合型脅威管理機能(UTM)が実装されたルータとする。また、ファイアウォール・UTM機器の別途設置も可とする。
				ONU	メール送信を行うためのインターネット接続用回線終端装置
			事務所端末	デスクトップPC 端末用モニタ マウス キーボード 据置型無停電電源装置(UPS) ICカードリーダーライタ	
			CPU切替器 メインDBサーバ、DBサーバ メールサーバ、 PC操作ログ収集管理サーバ 共有用	CPU切替器(KVM)	USBマウス・USBキーボード・アナログRGB D-Sub 15ピンの端子があり、4台共有可能であること
				サーバ用モニタ	物理サーバ共有用、アナログRGB D-Sub 15ピン端子が利用できること
				マウス	物理サーバ共有用、USBマウス
				キーボード	物理サーバ共有用、USBキーボード
			メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-TX/FXに対応、既設光ファイバケーブルが利用できること
			PoE対応スイッチングHUB	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、一部ポートのみPoE対応
			各閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク(閉域網)と東部-山上間モバイル閉域網接続用
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク(閉域網)接続用回線終端装置
				ONU(モバイル閉域網用)	東部-山上間モバイル閉域網接続用回線終端装置 ※山上最終処分場の既設ISDN回線を利用する場合は不要としても良い
			東部リサイクルプラザ接続用機器	ルータ	東部リサイクルプラザ 2Fデータログ室との接続用ルータ
				PoE対応スイッチングHUB	東部リサイクルプラザ 2Fデータログ室との接続用スイッチングHUB
				光リピータ	10BASE-FL光ケーブル、10BASE-TのUTPケーブルに対応したリピータ
			監視カメラ関連機器	監視カメラ用ネットワークレコーダ	監視カメラの映像表示、録画、制御用機器。他機器による代用でもよい。
				監視カメラ用モニタ	監視カメラ映像閲覧用モニタ
				マウス	監視カメラ操作・制御用マウス
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上
			インターホン	IPインターホン端末	各計量所の操作ポストのIPインターホンに应答するための端末

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考	
	センター、事業所等	室				
	東部リサイクルプラザ （東部クリーンセンター内）	2Fデータログ室	事務所端末	デスクトップPC	※ノートPCの場合は、10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1以上	
				端末用モニタ	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
			データ処理装置(DCSデータ送信)	デスクトップPC	東部クリーンセンター1F管理棟設置のDBサーバより搬入データの受信を行い、データ処理を行い、「東部クリーンセンター 焼却棟 中央操作室」と「東部リサイクルプラザ 中央操作室」へデータ送信を行う端末・装置。	
			スイッチングHUB	スイッチングHUB	10/100/1000BASE-Tに対応した5ポート以上	
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上	
			リピータ	光リピータ	10BASE-FLの光ケーブル、10BASE5のAUIケーブルに対応したリピータ	
			トランシーバ	トランシーバ	10BASE5のAUIケーブル、10BASE5の同軸ケーブルに対応したトランシーバ	
			HUB	HUB	10BASE5のAUIケーブル、10BASE-TのUTPケーブルに対応したHUB	
			メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-FXの光ケーブル、10/100BASE-TのUTPケーブルに対応したメディアコンバータ	
			管理棟 2F事務所	事務所端末	デスクトップPC	※ノートPCの場合は、10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1以上
				端末用モニタ	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
		キーボード	※ノートPCの場合は不要			
		プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上		
		2Fデータログ室接続用機器	メディアコンバータ	100BASE-FXの光ケーブル、10/100BASE-TのUTPケーブルに対応したメディアコンバータ		
			スイッチングHUB	10/100/1000BASE-Tに対応した5ポート以上		
		2F中央操作室接続用機器	スイッチングHUB	10/100/1000BASE-Tに対応したスイッチングHUB		
			メディアコンバータ	100BASE-FXの光ケーブル、10/100BASE-TのUTPケーブルに対応したメディアコンバータ		
		2F中央操作室	管理棟 2F事務所接続用機器	メディアコンバータ	100BASE-FXの光ケーブル、10/100BASE-TのUTPケーブルに対応したメディアコンバータ	
		データ処理装置(DCSデータ帳票作成)	デスクトップPC	DCSデータを処理し、帳票を作成する端末・装置		
	1F監視室(1)	計量端末	デスクトップPC			
			端末用モニタ			
			マウス			
			キーボード			
		計量データ用PC	デスクトップPC			
		2Fデータログ室接続用機器	トランシーバ	10BASE5対応のAUIケーブル、10BASE5対応の同軸ケーブルが利用可能		
			HUB	10BASE5対応のAUIケーブル、10BASE-T対応のUTPケーブルが利用可能		

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考	
	センター、事業所等	室				
	東部クリーンセンター	計量棟 計量室1	計量端末2	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続可能なカードを実装	
				端末用モニタ		
				マウス		
				キーボード		
				据置型無停電電源装置(UPS)		
				屋内ICカードリーダー		
				搬入出明細プリンタ	感熱式プリンタ	
				インターフェースBOX	計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインターフェースBOX	
				重量指示計 DI-300	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用	
				計量端末3	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続可能なカードを実装
				端末用モニタ		
				マウス		
				キーボード		
				据置型無停電電源装置(UPS)		
				屋内ICカードリーダー		
				搬入出明細プリンタ	感熱式プリンタ	
				インターフェースBOX	計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインターフェースBOX	
				重量指示計 LI-750	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用	
				料金徴収端末	デスクトップPC	FAPC
					端末用モニタ	
					マウス	
					キーボード	
					据置型無停電電源装置(UPS)	
					屋内ICカードリーダー	
					自動つり銭機（新紙幣対応済）	自動つり銭機（新紙幣、新硬貨に対応したつり銭機）
					料金レシートプリンタ	感熱式レシートプリンタ、自動料金徴収機で処理した内容をレシートで発行
					キャッシュレス決済端末	バーコード決済等に対応したキャッシュレス決済端末
					FWまたはUTM	ファイアウォール機器または統合型脅威管理機能(UTM)
					4G/5G モバイル回線用ホームルータ	キャッシュレス決済用のインターネット接続を行うためのモバイル回線ルータ
					車番読取端末	デスクトップPC
			端末用モニタ			
			マウス			
			キーボード			
			据置型無停電電源装置(UPS)			
		計量端末(予備)	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装、計量端末予備		
		PoE対応スイッチングHUB①	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応		
		PoE対応スイッチングHUB②	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応		
		プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上		
		インターホン	IPインターホン端末	操作ポストのIPインターホンに回答するための端末		
		監視カメラ関連機器	監視カメラ用ネットワークレコーダ	監視カメラの映像表示、録画、制御用機器。他機器による代用でもよい。		
			監視カメラ用モニタ	監視カメラ映像閲覧用モニタ		
			マウス	監視カメラ操作・制御用マウス		

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器(システム構築費用に含めない)

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考	
	センター、事業所等	室				
	東部クリーンセンター	計量棟 計量室2	計量端末1	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続可能なカードを実装	
				端末用モニタ		
				マウス		
				キーボード		
				据置型無停電電源装置(UPS)		
				屋内ICカードリーダー		
				搬入出明細プリンタ	感熱式プリンタ	
				インターフェースBOX	室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインターフェースBOX	
				重量指示計 DI-300	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用、DI-300	
				PoE対応スイッチングHUB③	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応
				メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-TX/FXに対応、既設光ファイバケーブルが利用できること
				インターホン	IPインターホン端末	操作ポストのIPインターホンに回答するための端末
				監視カメラ関連機器	監視カメラ用ネットワークレコーダ	監視カメラの映像表示、録画、制御用機器。他機器による代用でもよい。
					監視カメラ用ディスプレイ	監視カメラ映像閲覧用モニタ
	マウス	監視カメラ操作・制御用マウス				
	屋外		計量機1（進入側左）	トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、TS-1111	
				操作ポスト(2段)	ICカードリーダー ×2、タッチパネル(操作・表示用) ×2 搬入出明細プリンタ ×2、計量完了ブザー・音声出力、IPインターホン(親機) タッチパネルは操作性の確保が可能であれば、1台としてもよい。	
				進入信号灯		
				退出信号灯		
				退出ゲート	基本100V対応とする	
				安全センサー		
				反射板		
				車番認識カメラ	車両の車番(ナンバープレート)画像を撮影するためのカメラ	
				監視カメラ	車両監視用カメラ	
			計量機2（進入側右）	トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、TS-1111	
				操作ポスト(2段)	ICカードリーダー ×2、タッチパネル(操作・表示用) ×2 搬入出明細プリンタ ×2、計量完了ブザー・音声出力、IPインターホン(親機) タッチパネルは操作性を確保できれば、1台としてもよい。	
				進入信号灯		
退出信号灯						
退出ゲート				基本100V対応とする		
安全センサー						
反射板						
車番認識カメラ				車両の車番(ナンバープレート)画像を撮影するためのカメラ		
監視カメラ				車両監視用カメラ		
計量機3（退出側）	トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、TS-1111				
	操作ポスト(2段)	ICカードリーダー ×2、タッチパネル(操作・表示用) ×2 搬入出明細プリンタ ×2、計量完了ブザー・音声出力、IPインターホン(親機) タッチパネルは操作性の確保が可能であれば、1台としてもよい。				
	進入信号灯					
	退出信号灯					
	退出ゲート	基本100V対応とする				
	安全センサー					
	反射板					
	監視カメラ	車両監視用カメラ				

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
2	当新田環境センター	3F事務室	DBサーバ	タワーサーバ	
				サーバ用モニタ	
				マウス	
				キーボード	
				据置型無停電電源装置 (UPS)	
				バックアップ装置	USBHDD (SSD) 又はRDX
			事務所端末	デスクトップPC	
				端末用モニタ	
				マウス	
				キーボード	
		PoE対応スイッチングHUB	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応	
		メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-TX/FXに対応、既設光ファイバケーブルが利用できること	
		各閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用	
			ONU (IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用回線終端装置	
		監視カメラ閲覧機器	監視カメラ用ネットワークレコーダ	監視カメラの映像表示、録画、制御用機器。他機器による代用でもよい。	
			監視カメラ用モニタ	監視カメラ映像閲覧用モニタ	
			マウス	監視カメラ操作・制御用マウス	
		プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上	
		インターホン	IPインターホン端末	計量室外の操作ポストのIPインターホンの応答用端末	
		計量棟 計量室	計量端末1	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装
	端末用モニタ				
	マウス				
	キーボード				
	据置型無停電電源装置 (UPS)				
	屋内ICカードリーダー				
	搬入出明細プリンタ		感熱式プリンタ		
	インタフェースBOX		計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインタフェースBOX		
	重量指示計 LI-750		トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用、LI-750		
	計量端末2		デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装	
			端末用モニタ		
			マウス		
		キーボード			
据置型無停電電源装置 (UPS)					
屋内ICカードリーダー					
搬入出明細プリンタ					
自動料金徴収機	新紙幣対応可能。硬貨対応				
料金レシートプリンタ	感熱式レシートプリンタ、自動料金徴収機で処理した内容をレシートで発行				
キャッシュレス決済端末	バーコード決済等に対応したキャッシュレス決済端末				
FWまたはUTM	ファイアウォール機器または統合型脅威管理機能 (UTM)				
4G/5G モバイル回線用ホームルータ	キャッシュレス決済用のインターネット接続を行うためのモバイル回線ルータ				
インタフェースBOX	計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインタフェースBOX				
重量指示計 DI-300	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用、DI-300				

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
	当新田環境センター	計量棟 計量室	車番読取端末	デスクトップPC	FAPC、計量機1に設置されている車番認識カメラからの映像・画像内の車番(ナンバープレート)を読取・解析を行い、ICカードに登録された車番と照合を行い、車番画像の保存を行う。
				端末用モニタ	
				マウス	
				キーボード	
				据置型無停電電源装置(UPS)	
			PoE対応スイッチングHUB①	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応
			PoE対応スイッチングHUB②	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応
			メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-TX/FXに対応、既設光ファイバケーブルが利用できること
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上
			インターホン	IPインターホン端末	計量所外の操作ポストのIPインターホンの応答用端末
			監視カメラ閲覧機器	監視カメラ用ネットワークレコーダ	監視カメラの映像表示、録画、制御用機器。他機器による代用でもよい。
				監視カメラ用モニタ	監視カメラ映像閲覧用モニタ
				マウス	監視カメラ操作・制御用マウス
	計量端末(予備)	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装、計量端末予備		
	屋外	計量機1（進入側）	トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、KG7321	
			操作ポスト(1段)	ICカードリーダー ×1、タッチパネル(操作・表示用) ×1 搬入出明細プリンタ ×1、計量完了ブザー・音声出力、IPインターホン端末	
			進入信号灯		
			退出信号灯		
			退出ゲート		
			安全センサー		
			反射板		
			車番認識カメラ	車両の車番(ナンバープレート)画像を撮影するためのカメラ	
			監視カメラ		
計量機2（退出側）			トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、KH8146	
操作ポスト(1段)			ICカードリーダー ×1、タッチパネル(操作・表示用) ×1 搬入出明細プリンタ ×1、計量完了ブザー・音声出力、IPインターホン端末		
進入信号灯					
退出信号灯					
退出ゲート					
安全センサー					
反射板					
監視カメラ	車両監視用カメラ				

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器(システム構築費用に含めない)

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
3	西部リサイクルプラザ	2F SPC事務室	各閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク(閉域網)接続用
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク(閉域網)接続用回線終端装置
		1F計量室	メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-TX/FXに対応、既設光ファイバケーブルが利用できること
			計量端末1	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装
				端末用モニター	
				マウス	
				キーボード	
				据置型無停電電源装置(UPS)	
				屋内ICカードリーダー	
				搬入出明細プリンタ	感熱式プリンタ
			インターフェースBOX	計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインターフェースBOX	
			重量指示計 DI-275S	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用、DI-275S	
		計量端末2	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装	
			端末用モニター		
			マウス		
			キーボード		
			据置型無停電電源装置(UPS)		
			屋内ICカードリーダー		
			搬入出明細プリンタ	感熱式プリンタ	
			インターフェースBOX	計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインターフェースBOX	
	重量指示計 DI-275S	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用、DI-275S			
事務所端末	デスクトップPC				
	端末用モニター				
	マウス				
	キーボード				
	据置型無停電電源装置(UPS)				
DBサーバ	タワーサーバ				
	サーバ用モニター				
	マウス				
	キーボード				
	据置型無停電電源装置(UPS)				
	バックアップ装置	USBHDD(SSD)又はRDX			
計量端末(予備)	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装、計量端末予備			
PoE対応スイッチングHUB	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応			
メディアコンバータ	メディアコンバータ	100BASE-TX/FXに対応、既設光ファイバケーブルが利用できること			
インターホン	インターホン端末	操作、通過ポストのIPインターホン端末応答用の端末 (IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする)			
プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-TIに対応したRJ-45ポートが1ポート以上			

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
	西部リサイクルプラザ	屋外	計量機1（進入側）	トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、KH2236-G307
				操作ポスト(2段)	ICカードリーダー ×2、タッチパネル(操作・表示用) ×2 搬入出明細プリンタ ×2、計量完了ブザー・音声出力 インターホン端末(IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする) タッチパネルは操作性を確保できれば、1台としてもよい。
				進入信号灯	
			計量機2（退出側）	トラックスケール	既設流用（鎌長製衡株式会社製）、KH2236-G307
				操作ポスト(2段)	ICカードリーダー ×2、タッチパネル(操作・表示用) ×2 搬入出明細プリンタ ×2、計量完了ブザー・音声出力 インターホン端末(IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする) タッチパネルは操作性を確保できれば、1台としてもよい。
				進入信号灯	
			通過ゲート	通過ポスト(1段)	ICカードリーダー ×1 インターホン端末(IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする)
				通過ゲート1	既設流用（アマノ株式会社製）
				通過ゲート2	既設流用（アマノ株式会社製）

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器(システム構築費用に含めない)

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
4	山上最終処分場	計量所 計量室	計量端末	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装
				端末用モニタ	
				マウス	
				キーボード	
				据置型無停電電源装置(UPS)	
				屋内ICカードリーダー	
				搬入出明細プリンタ	感熱式プリンタ
				インターフェースBOX	計量室外の信号灯、ゲート、センター等の制御を行うためのインターフェースBOX
				重量指示計 DI-300	トラックスケールからの重量データの送受信・表示するための指示計、既設流用、DI-300
			車番読取端末	デスクトップPC	
				端末用モニタ	
				マウス	
				キーボード	
			DBサーバ	タワーサーバ	
				サーバ用モニタ	
				マウス	
				キーボード	
				据置型無停電電源装置(UPS)	
			バックアップ装置	USBHDD(SSD)又はRDX	
	計量端末(予備)	デスクトップPC	FAPC、8CHのシリアル接続が可能なカードを実装、計量端末予備		
	PoE対応スイッチングHUB	PoE対応スイッチングHUB	16ポート以上、全ポートPoE対応		
	インターホン	インターホン端末	操作ポストのインターホンにตอบสนองするための端末 IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする		
	プリンタ	A3対応モノクロプリンタ	10/100/1000BASE-Tに対応したRJ-45ポートが1ポート以上		
	モバイル閉域網接続機器	4G/5G対応ルータ	東部-山上間モバイル閉域網接続用 ※山上最終処分場の既設ISDN回線を利用する場合は不要としても良い		
	管理棟 事務室	インターホン	インターホン端末	計量室屋外の操作ポストのインターホンにตอบสนองの端末 IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする	
	屋外	計量機	トラックスケール	KH2236-G120（鎌長製衡株式会社製）、既設流用	
操作ポスト(2段)			ICカードリーダー ×2、タッチパネル(操作・表示用) ×2 搬入出明細プリンタ ×2、計量完了ブザー・音声出力 インターホン端末(IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする) タッチパネルは操作性を確保できれば、1台としてもよい。 IP対応以外のインターホンシステムでも可能とする		
進入信号灯			既設流用		
進入信号灯			既設流用		
退出信号灯			既設流用		
退出ゲート					
安全センサー					
反射板					
車番認識カメラ					

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考	
	センター、事業所等	室				
5	広域処理施設 (旧岡南環境センター)	入口計量棟 計量室 出口計量棟 計量室 管理棟 事務室	事務所端末	デスクトップPC		
				端末用モニタ		
				マウス		
				キーボード		
				据置型無停電電源装置(UPS)		
			DBサーバ	タワーサーバ		
				サーバ用モニタ		
				マウス		
				キーボード		
				据置型無停電電源装置(UPS)		
			バックアップ装置	USBHDD (SSD) 又はRDX		
			スイッチングHUB①	スイッチングHUB①	8ポート以上	
			スイッチングHUB②	スイッチングHUB②	既設流用	
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ		
			閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク(閉域網)接続用	
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク(閉域網)接続用回線終端装置	
			タクマ計量システム	計量端末1	既設流用	
				計量端末2	既設流用	
				計量端末3	既設流用	
				事務所端末	既設流用	
				プリンタ	既設流用	
				ルータ	既設流用、DCSへの接続用	
				スイッチングHUB②	既設流用	
				重量指示計	既設流用	
				室外	トラックスケール1	既設流用
					トラックスケール2	既設流用
			トラックスケール3		既設流用	
	操作ポスト1	既設流用				
	操作ポスト2	既設流用				
	操作ポスト3	既設流用				
信号灯1	既設流用					
信号灯2	既設流用					
信号灯3	既設流用					
遮断器1	既設流用					
遮断器2	既設流用					
遮断器3	既設流用					
自動精算機	既設流用					

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考	
	センター、事業所等	室				
6	岡山市役所 本庁 環境施設課	分庁舎 6F NW室	事務所端末1	ノートPC又はデスクトップPC		
				端末用モニター	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
				据置型無停電電源装置(UPS)	※ノートPCの場合は不要	
			事務所端末2	ICカードリーダー		
				ノートPC又はデスクトップPC		
				端末用モニター	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
据置型無停電電源装置(UPS)	※ノートPCの場合は不要					
プリンタ	A3対応モノクロプリンタ					
スイッチングHUB	スイッチングHUB	8ポート以上				
閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用				
7	野殿事業所	1F事務室	帳票端末	ノートPC又はデスクトップPC		
				端末用モニター	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
				据置型無停電電源装置(UPS)	※ノートPCの場合は不要	
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ		
				スイッチングHUB	スイッチングHUB	8ポート以上
				閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用回線終端装置	
8	西大寺事業所	1F事務室	帳票端末	ノートPC又はデスクトップPC		
				端末用モニター	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
				据置型無停電電源装置(UPS)	※ノートPCの場合は不要	
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ		
				スイッチングHUB	スイッチングHUB	8ポート以上
				閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用回線終端装置	
9	当新田事業所	1F事務室	帳票端末	ノートPC又はデスクトップPC		
				端末用モニター	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
				据置型無停電電源装置(UPS)	※ノートPCの場合は不要	
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ		
				スイッチングHUB	スイッチングHUB	8ポート以上
				閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用回線終端装置	
10	岡南事業所	1F事務室	帳票端末	ノートPC又はデスクトップPC		
				端末用モニター	※ノートPCの場合は不要	
				マウス		
				キーボード	※ノートPCの場合は不要	
				据置型無停電電源装置(UPS)	※ノートPCの場合は不要	
			プリンタ	A3対応モノクロプリンタ		
				スイッチングHUB	スイッチングHUB	8ポート以上
				閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用
				ONU(IP-VPN網用)	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用回線終端装置	

新設システム機器
既設システム機器（または別途整備機器）
受託者準備機器（システム構築費用に含めない）

No.	設置場所		分類（装置名）	機器名	備考
	センター、事業所等	室			
11	サービス提供事業者（受託者）	事業所	リモート保守用端末	デスクトップPC又はノートPC	※端末は受託者にて準備
			閉域網接続機器	VPNルータ	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用 ※機器は受託者にて準備
				ONU（IP-VPN網用）	IP-VPNネットワーク（閉域網）接続用回線終端装置 ※機器は受託者にて準備